

# 資料編

# 地域とともにある学校づくり、学校からのまちづくりの推進に関する調査研究

## (コミュニティ・スクール指定校 校長用)

この調査は、文部科学省の平成 24 年度委託調査研究の一環として行うものです。校長先生にお答えいただきますようお願いいたします。

全国のコミュニティ・スクールの成果と課題を実証的に把握し、その結果を今後の政策に活用することを目的にしています。

調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力いただきますようお願いいたします。

○この調査では、コミュニティ・スクールに指定された学校及び未指定の学校を対象として、質問紙調査を実施し、分析することとしております。

○この調査での「コミュニティ・スクール」とは、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づいて学校運営協議会を設置する学校のことです。

○各問については、特に回答方法を明記してあるもの以外は、原則として選択回答式を採用しておりますので、あてはまる選択肢の番号を○で囲んでご回答ください。(黒色の鉛筆またはペンをご使用ください。)

○回答された内容は個人や学校名が特定できないよう数的に処理いたします。

○なお、この調査は単なる学術的な研究関心によるものではなく、文部科学省の委託事業の一環として行われるものである点をご理解いただき、何卒、ご協力いただきますようお願いいたします。

平成 24 年 10 月 5 日

調査実施者 コミュニティ・スクール研究会

代表 三鷹市教育長 貝ノ瀬 滋

TEL 0422-40-0313(事務局：三鷹ネットワーク大学推進機構)

### F 1 あなたが所属する学校名をお書きください。

区市町村名 [ ] 学校名 [ ]

(平成 24 年 10 月 1 日現在の) 児童・生徒数 [ ] 人

教職員数 (常勤教職員のみ) [ ] 人

### F 2 あなたの校種は次のうちどれですか。当てはまるものを一つ選び○をつけてください。

- |                 |                   |                 |
|-----------------|-------------------|-----------------|
| 1. 小学校          | 2. 中学校            | 3. 小・中一貫教育校の小学校 |
| 4. 小・中一貫教育校の中学校 | 5. (9年制) 小・中一貫教育校 |                 |

### F 3 あなたの性別を選んでください。

1. 男性      2. 女性

### F 4 あなたの年代を選んでください。

1. 20代    2. 30代    3. 40代    4. 50～54歳    5. 55～59歳    6. 60代



【I 貴校の教職員、児童・生徒、保護者や地域についてうかがいます】

Q1 あなたの学校や保護者・地域について、各問の右にある選択肢の1～4から一つだけ選び○をつけてください。

		そう思う	やや そう思う	あまり そう 思わない	そう 思わない
1	教職員は地域の行事や会議に積極的に参加している	1	2	3	4
2	教職員は学校支援ボランティアの活用に積極的である	1	2	3	4
3	教職員は学校運営に積極的に関わろうとしている	1	2	3	4
4	学校の運営に地域や家庭の声が反映されている	1	2	3	4
5	児童・生徒の学力は高い	1	2	3	4
6	児童・生徒の問題行動は少ない	1	2	3	4
7	児童・生徒は多様な体験活動に取り組んでいる	1	2	3	4
8	児童・生徒は地域活動に積極的に参加している	1	2	3	4
9	保護者は学校の活動に積極的に協力している	1	2	3	4
10	保護者は学校の実態を十分把握している	1	2	3	4
11	保護者は学校支援ボランティアを積極的に行っている	1	2	3	4
12	PTA活動は活発に行われている	1	2	3	4
13	保護者からの苦情は少ない方である	1	2	3	4
14	地域の方は学校の活動に積極的に協力してくれる	1	2	3	4
15	地域の方は学校の実態を十分把握している	1	2	3	4
16	地域の方による学校支援ボランティア活動が活発に行われている	1	2	3	4
17	自治会や子供会などの地域活動が活発に行われている	1	2	3	4
18	地域からの苦情は少ない方である	1	2	3	4
19	教職員はコミュニティ・スクールについて理解している	1	2	3	4
20	保護者や地域はコミュニティ・スクールについて理解している	1	2	3	4

Q2 それぞれの質問にあなたの勤務校の実態について右の選択肢の1～4から一つ選び○をつけてください。なお、それぞれの事項について機会が保証されていない場合は 5 を選んでください。

		よくある	時々ある	あまりない	ほとんどない	機会がない
1	地域に学校の情報を提供する機会	1	2	3	4	5
2	学校に地域の情報が伝えられる機会	1	2	3	4	5
3	保護者や地域の意見やニーズを聞く機会	1	2	3	4	5
4	地域の方の意見を反映した教育活動を行う機会	1	2	3	4	5
5	学校でのイベントや企画に地域の方が参加する機会	1	2	3	4	5
6	学校の課題解決に地域の方が協力する機会	1	2	3	4	5
7	学校関係者評価に地域の方が参加する機会	1	2	3	4	5
8	地域の方が学校に来る機会	1	2	3	4	5
9	地域の方が学習支援のボランティアとして参加する機会	1	2	3	4	5
10	地域の方が学習以外のボランティアとして参加する機会	1	2	3	4	5
11	地域の方が学校公開に参加する機会	1	2	3	4	5
12	地域と学校が共同で開催するイベントの機会	1	2	3	4	5
13	地域の方が学校外で子どもたちと触れあう機会	1	2	3	4	5
14	地域の行事やイベントなどの情報が伝えられる機会	1	2	3	4	5
15	あなた自身が地域の行事に参加する機会	1	2	3	4	5
16	地域の方が子どもたちに声をかけてくれる機会	1	2	3	4	5
17	子どもの問題について地域の人と協議する機会	1	2	3	4	5
18	健全育成について地域と学校が一緒にパトロール等を行う機会	1	2	3	4	5
19	子どもの問題について、他の関係機関との協議や情報共有をする機会	1	2	3	4	5
20	児童・生徒が地域行事に参加する機会	1	2	3	4	5

Q3 勤務する学校と学区の地域について、以前と比べてあなたはどのように感じていますか。次の事柄についてあてはまる選択肢を、1～4の中から一つだけ選んで○をつけてください。

		そう思う	やや そう思う	あまり そう 思わない	そう 思わない
1	授業や行事が改善・充実された	1	2	3	4
2	学校便りやホームページ等で学校から情報をより発信するようになった	1	2	3	4
3	地域の特色を活かした学校づくりが進んだ	1	2	3	4
4	保護者や地域の方が学校に子どものことを相談しやすい学校になった	1	2	3	4
5	学校が活性化した	1	2	3	4
6	新たな教育活動を行いやすくなった	1	2	3	4
7	地域の大人が学校に入ることにより健全育成に効果が出ている	1	2	3	4
8	児童・生徒のいじめなどの問題行動が少なくなってきた	1	2	3	4
9	学習ボランティア等の支援により学力の定着や向上に効果が出ている	1	2	3	4
10	校長として地域や保護者の意向を意識して職務を行うようになった	1	2	3	4
11	地域や保護者を教育のパートナーとして信頼できるようになった	1	2	3	4
12	地域の課題を当事者として受けとめるようになった	1	2	3	4
13	学校と地域の風通しが良くなった	1	2	3	4
14	児童・生徒が地域のことに関心をもつようになった	1	2	3	4
15	児童・生徒が地域行事に参加するようになった	1	2	3	4
16	教育活動に地域や保護者の願いや意見が反映されるようになった	1	2	3	4
17	地域の方は近所の子どもも叱ってくれるようになった	1	2	3	4
18	地域にある、いろいろな地域団体同士の連携が進んできた	1	2	3	4
19	保護者や地域の方が学校に入ってくることに違和感をもたなくなった	1	2	3	4
20	学習支援ボランティアを活用することに積極的になった	1	2	3	4
21	学校の課題解決のために地域に協力を求めやすくなった	1	2	3	4
22	保護者や地域の方が学校の課題解決に取り組んでくれるようになった	1	2	3	4
23	保護者や地域の方の地域での活躍の様子がよく分かるようになった	1	2	3	4
24	学校経営に関して校長が地域に相談できるようになった	1	2	3	4

【Ⅱ コミュニティ・スクールについてうかがいます】

Q4 学校運営協議会の会議の回数について、当てはまるものを一つ選び○をつけてください。

1. 月2回以上                      2. 月1回程度                      3. 隔月開催程度  
4. 年3～4回程度                  5. 年1～2回程度                  6. その他（                      ）

Q5 学校運営協議会の意見によって実現した具体的事項について、それぞれの項目にお答えください。

		はい	いいえ
1	希望した教職員が赴任してきた	1	2
2	校務分掌が改善された	1	2
3	教員数（非常勤を含む）が増えた	1	2
4	地域人材が活用されるようになった	1	2
5	教育課程が改善された	1	2
6	新しい教育活動の時間が生まれた	1	2
7	学習指導の創意工夫が図られた	1	2
8	生徒指導の創意工夫が図られた	1	2
9	施設・設備の整理が図られた	1	2

Q6 現在、学校運営協議会を運営する上で、課題になっていることについてそれぞれの項目にお答えください。

		はい	いいえ
1	適切な委員の確保・選定に苦勞する	1	2
2	会議の日程調整・準備に苦勞する	1	2
3	委員の出席状況がよくない	1	2
4	委員が学校の状況を十分理解していない	1	2
5	会議での議論が活発でない	1	2
6	一部の有力者等の意見に左右されがちである	1	2
7	委員謝礼や活動費などの資金が十分でない	1	2
8	管理職や担当教職員の勤務負担が大きい	1	2
9	協議会の提案事項を遂行するために教職員が多忙になる	1	2
10	学校運営協議会に対する一般教職員の関心が低い	1	2
11	学校運営協議会の存在や活動が保護者・地域にあまり知られていない	1	2

【Ⅲ 学校評議員制度との関係についてうかがいます】

Q7 学校評議員または類似制度の設置状況について、当てはまるものを一つ選び○をつけてください。

1. 現在、学校評議員が設置されている ……Q8^
2. 現在、学校評議員類似制度（学校評議員に代わるもの）が設置されている ……Q8^
3. 学校運営協議会設置に伴い、学校評議員を廃止した（評議員の実質的活動の停止も含む）…Q9^
4. 学校運営協議会設置に伴い、学校評議員類似制度を廃止した ……Q9^
5. もともと設置されていない

【Q7で1又は2を選んだ方のみ回答してください】

Q8-1 学校評議員または類似制度の年間の実施回数について、当てはまるものを一つ選び○をつけてください。

1. 年1回
2. 年2回
3. 年3回
4. 年4～5回
5. 年6～7回
6. 年8回以上

Q8-2 学校評議員の会議の場では、次のどのことに時間を多くとりますか。当てはまるものを一つ選び○をつけてください。

1. 学校の説明の時間
2. 質疑応答の時間
3. 委員の意見を聞く時間
4. 委員の感想を聞く時間
5. 自由に意見交換をする時間

Q8-3 学校評議員は日頃から学校の実情や実態を把握されていますか。当てはまるものを一つ選び○をつけてください。

1. 十分に把握している
2. おおむね把握している
3. あまり把握していない
4. ほとんど把握していない

Q8-4 学校評議員制度は地域のニーズを反映させるために十分に機能していますか。当てはまるものを一つ選び○をつけてください。

1. 十分に機能している
2. おおむね機能している
3. あまり機能していない
4. ほとんど機能していない

【Q7で3又は4を選んだ方のみ回答してください】

Q9-1 貴校で学校評議員または類似制度を廃止したのはあなたが現任校に着任してからですか。

1. はい
2. いいえ

Q9-2 学校運営協議会と学校評議員を比較して学校経営における地域のニーズを学校運営に反映させる観点からその機能についてどのようにお考えですか。当てはまるものを一つ選び○をつけてください。

1. 学校運営協議会に変えて機能が充実した
2. 学校運営協議会に変えてやや機能が充実した
3. あまり変わらない
4. 学校評議員の時の方がやや機能は充実していた
5. 学校評議員の時の方が機能は充実していた



Q9-3 その理由は何ですか。(自由記述)

Q10 コミュニティ・スクール制度について、あなたのお考えを自由に書いてください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

地域とともにある学校づくり、学校からのまちづくりの推進に関する調査研究  
 (コミュニティ・スクールに指定されていない学校 校長用)

この調査は、文部科学省の平成24年度委託調査研究の一環として行うものです。校長先生にお答えいただきますようお願いいたします。

全国のコミュニティ・スクールの成果と課題を実証的に把握し、その結果を今後の政策に活用することを目的にしています。

調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力いただきますようお願いいたします。

○この調査では、コミュニティ・スクールに指定された学校及び未指定の学校を対象として、質問紙調査を実施し、分析することとしております。

○この調査での「コミュニティ・スクール」とは、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づいて学校運営協議会を設置する学校のことです。

○各問については、特に回答方法を明記してあるもの以外は、原則として選択回答式を採用しておりますので、あてはまる選択肢の番号を○で囲んでご回答ください。(黒色の鉛筆またはペンをご使用ください。)

○回答された内容は個人や学校名が特定できないよう数的に処理いたします。

○なお、この調査は単なる学術的な研究関心によるものではなく、文部科学省の委託事業の一環として行われるものである点をご理解いただき、何卒、ご協力いただきますようお願いいたします。

平成24年10月5日

調査実施者 コミュニティ・スクール研究会  
 代表 三鷹市教育長 貝ノ瀬 滋

**F 1 あなたが所属する学校名をお書きください。**

区市町村名 [ ] 学校名 [ ]

(平成24年10月1日現在の) 児童・生徒数 [ ] 人

教職員数 (常勤教職員のみ) [ ] 人

**F 2 あなたの校種は次のうちどれですか。当てはまるものを一つ選び○をつけてください。**

1. 小学校 2. 中学校 3. 小・中一貫教育校の小学校  
 4. 小・中一貫教育校の中学校 5. (9年制)小・中一貫教育校

**F 3 あなたの性別を選んでください。**

1. 男性 2. 女性

**F 4 あなたの年代を選んでください。**

1. 20代 2. 30代 3. 40代 4. 50～54歳 5. 55～59歳 6. 60代

F 5 現在の勤務校での校長としての着任した年と月をお書きください。

平成 [                      ]年 [                      ]月

F 6 あなたの勤務経歴について、当てはまるものを一つ選び○をつけてください。

1. 教育委員会または行政（首長部局や学校事務を含む）の勤務経験がある
2. 民間企業の勤務経験がある（教委経験がある場合でも民間の経験があればこれを選択）
3. 教員経験のみ
4. その他（                                      ）

F 7 貴校の地域環境について、最も当てはまるものを一つだけ選び、○をつけてください。

1. 古くからの住宅地域      2. 新しい住宅地域      3. 商業地域      4. 工業地域
5. 農業地区      6. 漁業地区      7. 山村部      8. その他（                      ）

F 8 貴校の学校規模について当てはまるものを一つ選び○をつけてください。

1. 6 学級以下      2. 7 学級～11 学級      3. 12 学級～18 学級
4. 19 学級～24 学級      5. 25 学級以上

F 9 あなたの学校では小・中一貫または小・中連携教育を行っていますか。小・中学校で教員が連携して行う授業や、研修・研究会等の実施頻度として最も近いものを1つ選び○をつけてください。

1. 年1回程度      2. 年2回程度      3. 年3回程度      4. 3か月に1回程度
5. 2か月に1回程度      6. 月に1回程度      7. 日常的に行っている      8. 行っていない

F10 授業公開等での保護者を含む来校者は年間でのべ何人くらいですか。数字でお答えください。

[                      ] 人くらい

F11 学校支援ボランティアに参加する保護者や地域の方は年間でのべ何人くらいですか。数字でお答えください。

[                      ] 人くらい

F12 学習支援に関するボランティアに参加する保護者や地域の方は年間でのべ何人くらいですか。数字でお答えください。

[                      ] 人くらい

【I 貴校の教職員、児童・生徒、保護者や地域についてうかがいます】

Q1 あなたの学校や保護者・地域について、各問の右にある選択肢の1～4から一つだけ選び○をつけてください。

		そう思う	やや そう思う	あまり そう思わ ない	そう 思わない
1	教職員は地域の行事や会議に積極的に参加している	1	2	3	4
2	教職員は学校支援ボランティアの活用に積極的である	1	2	3	4
3	教職員は学校運営に積極的に関わろうとしている	1	2	3	4
4	学校の運営に地域や家庭の声が反映されている	1	2	3	4
5	児童・生徒の学力は高い	1	2	3	4
6	児童・生徒の問題行動は少ない	1	2	3	4
7	児童・生徒は多様な体験活動に取り組んでいる	1	2	3	4
8	児童・生徒は地域活動に積極的に参加している	1	2	3	4
9	保護者は学校の活動に積極的に協力している	1	2	3	4
10	保護者は学校の実態を十分把握している	1	2	3	4
11	保護者は学校支援ボランティアを積極的に行っている	1	2	3	4
12	PTA活動は活発に行われている	1	2	3	4
13	保護者からの苦情は少ない方である	1	2	3	4
14	地域の方は学校の活動に積極的に協力してくれる	1	2	3	4
15	地域の方は学校の実態を十分把握している	1	2	3	4
16	地域の方による学校支援ボランティア活動が活発に行われている	1	2	3	4
17	自治会や子供会などの地域活動が活発に行われている	1	2	3	4
18	地域からの苦情は少ない方である	1	2	3	4

Q2 それぞれの質問にあなたの勤務校の実態について右の選択肢の1～4から一つ選び○をつけてください。なお、それぞれの事項について機会が保証されていない場合は 5 を選んでください。

		よくある	時々ある	あまりない	ほとんどない	機会がない
1	地域に学校の情報を提供する機会	1	2	3	4	5
2	学校に地域の情報が伝えられる機会	1	2	3	4	5
3	保護者や地域の意見やニーズを聞く機会	1	2	3	4	5
4	地域の方の意見を反映した教育活動を行う機会	1	2	3	4	5
5	学校でのイベントや企画に地域の方が参加する機会	1	2	3	4	5
6	学校の課題解決に地域の方が協力する機会	1	2	3	4	5
7	学校関係者評価に地域の方が参加する機会	1	2	3	4	5
8	地域の方が学校に来る機会	1	2	3	4	5
9	地域の方が学習支援のボランティアとして参加する機会	1	2	3	4	5
10	地域の方が学習以外のボランティアとして参加する機会	1	2	3	4	5
11	地域の方が学校公開に参加する機会	1	2	3	4	5
12	地域と学校が共同で開催するイベントの機会	1	2	3	4	5
13	地域の方が学校外で子どもたちと触れあう機会	1	2	3	4	5
14	地域の行事やイベントなどの情報が伝えられる機会	1	2	3	4	5
15	あなた自身が地域の行事に参加する機会	1	2	3	4	5
16	地域の方が子どもたちに声をかけてくれる機会	1	2	3	4	5
17	子どもの問題について地域の人と協議する機会	1	2	3	4	5
18	健全育成について地域と学校と一緒にパトロール等を行う機会	1	2	3	4	5
19	子どもの問題について、他の関係機関との協議や情報共有をする機会	1	2	3	4	5
20	児童・生徒が地域行事に参加する機会	1	2	3	4	5

**Q3 勤務する学校と学区の地域について、以前と比べてあなたはどのように感じていますか。次の事柄についてあてはまる選択肢を、1～4の中から一つだけ選んで○をつけてください。**

		そう 思う	やや そう思 う	あまり そう思 わない	そう 思わない
1	授業や行事が改善・充実された	1	2	3	4
2	学校便りやホームページ等で学校から情報をより発信するようになった	1	2	3	4
3	地域の特色を活かした学校づくりが進んだ	1	2	3	4
4	保護者や地域の方が学校に子どものことを相談しやすい学校になった	1	2	3	4
5	学校が活性化した	1	2	3	4
6	新たな教育活動を行いやすくなった	1	2	3	4
7	地域の大人が学校に入ることにより健全育成に効果が出ている	1	2	3	4
8	児童・生徒のいじめなどの問題行動が少なくなってきた	1	2	3	4
9	学習ボランティア等の支援により学力の定着や向上に効果が出ている	1	2	3	4
10	校長として地域や保護者の意向を意識して職務を行うようになった	1	2	3	4
11	地域や保護者を教育のパートナーとして信頼できるようになった	1	2	3	4
12	地域の課題を当事者として受けとめるようになった	1	2	3	4
13	学校と地域の風通しが良くなった	1	2	3	4
14	児童・生徒が地域のことに関心をもつようになった	1	2	3	4
15	児童・生徒が地域行事に参加するようになった	1	2	3	4
16	教育活動に地域や保護者の願いや意見が反映されるようになった	1	2	3	4
17	地域の方は近所の子とも叱ってくれるようになった	1	2	3	4
18	地域にある、いろいろな地域団体同士の連携が進んできた	1	2	3	4
19	保護者や地域の方が学校に入ってくることに違和感をもたなくなった	1	2	3	4
20	学習支援ボランティアを活用することに積極的になった	1	2	3	4
21	学校の課題解決のために地域に協力を求めやすくなった	1	2	3	4
22	保護者や地域の方が学校の課題解決に取り組んでくれるようになった	1	2	3	4
23	保護者や地域の方の地域での活躍の様子がよく分かるようになった	1	2	3	4
24	学校経営に関して校長が地域に相談できるようになった	1	2	3	4

**【II コミュニティ・スクールについてうかがいます】**

**Q4 今後、貴校がコミュニティ・スクールに指定される予定はありますか。当てはまるものを一つ選び○をつけてください。**

1. 1年以内に予定されている
2. 2年以内に予定されている（1年以内を除く）
3. 今のところ、予定はない

**Q5** 現在、コミュニティ・スクールの指定を受けていないのは、どのような理由からですか。以下から3つ以内を選んで、より強く当てはまる順にその番号を回答欄に記入してください（○囲みは不要です）。

1. 教育委員会に設置の考えがないから
2. 保護者の理解が不足しているから
3. 地域の協力が得られにくいから
4. 教職員の関心が低いから
5. 学校運営に外部関係者がかかわると混乱するから
6. 類似制度が設置されているから
7. 教職員の任用に関する意見申し出が権限に含まれているから
8. 活動費や委員謝礼の支弁が困難だから
9. 管理職や担当教職員の勤務負担が増加する
10. 学校運営協議会委員の人材が不足しているから
11. 校長の権限が制約されるから
12. 成果が不明確だから
13. 教育上の学校間格差が発生するから
14. その他（ ）

1 番目 [                 ]	2 番目 [                 ]	3 番目 [                 ]
--------------------------	--------------------------	--------------------------

**Q6** あなたは校長として、コミュニティ・スクールの指定を望みますか。選択肢の1～5から一つだけ選んで○をつけてください。

1. ぜひ指定を受けたい
2. 条件を整えば指定を受けたい
3. 教育委員会からの声かけがあれば指定されてもよい
4. 指定を受ける必要はない
5. その他（ ）

**SQ6-1** 【Q6で「2.」を選んだ方のみ回答してください】

**その条件とは何ですか。当てはまるものを3つ以内選んで、重要だと思う順にその番号を回答欄に記入してください。**

1. 教職員の理解が得られること
2. 地域の理解と協力が得られること
3. 保護者の理解と協力が得られること
4. 教育委員会が指定する方針を示すこと
5. 必要な予算が確保されていること
6. 担当人員が配置されること
7. 協議会委員の人材が確保されること
8. 市町村等内の他の学校の指定がさらに増えること
9. コミュニティ・スクールの成果が明確にされること
10. 学校評議員等の類似制度が廃止されること
11. その他（ ）

1 番目 [                 ]	2 番目 [                 ]	3 番目 [                 ]
--------------------------	--------------------------	--------------------------

**【Ⅲ 学校評議員制度との関係についてうかがいます】**

**Q7 学校評議員または類似制度の設置状況について、当てはまるものを一つ選び○をつけてください。**

- 1. 現在、学校評議員が設置されている
- 2. 現在、学校評議員類似制度（学校評議員に代わるもの）が設置されている
- 3. 学校評議員を廃止した（評議員の実質的活動を停止した場合も含む）
- 4. 学校評議員類似制度を廃止した
- 5. もともと設置されていない

**【Q7で1又は2を選んだ方のみ回答してください】**

**Q8-1 学校評議員または類似制度の年間の実施回数について当てはまるものを選んでください。**

- 1. 年1回
- 2. 年2回
- 3. 年3回
- 4. 年4回～5回
- 5. 年6回～7回
- 6. 年8回以上

**Q8-2 学校評議員の会議の場では、次のどのことに時間を多くとりますか。当てはまるものを一つ選び○をつけてください。**

- 1. 学校の説明の時間
- 2. 質疑応答の時間
- 3. 委員の意見を聞く時間
- 4. 委員の感想を聞く時間
- 5. 自由に意見交換をする時間

**Q8-3 学校評議員は日頃から学校の実情や実態を把握されていますか。当てはまるものを一つ選び○をつけてください。**

- 1. 十分に把握している
- 2. おおむね把握している
- 3. あまり把握していない
- 4. ほとんど把握していない

**Q8-4 学校評議員制度は地域のニーズを反映させるために十分に機能していますか。当てはまるものを一つ選び○をつけてください。**

- 1. 十分に機能している
- 2. おおむね機能している
- 3. あまり機能していない
- 4. ほとんど機能していない



**【IV その他】**

**Q 9** コミュニティ・スクール制度について、あなたのお考えを自由に書いてください。

**Q 10** あなたの学校の自治体（区・市・町・村）にあるコミュニティ・スクールについて、どのように評価していますか。あなたのお考えを自由に書いてください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

## 地域とともにある学校づくり、学校からのまちづくりの推進に関する調査研究【教職員用】

この調査は、文部科学省の平成24年度委託調査研究の一環として行うものです。常勤の教職員のみなさまにお答えいただきますようお願いいたします。全国のコミュニティ・スクールの成果と課題を実証的に把握し、その結果を今後の政策に活用することを目的にしています。調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力いただきますようお願いいたします。

- この調査では、コミュニティ・スクールに指定された学校及び未指定の学校を対象として、質問紙調査を実施し、分析することとしております。
- この調査での「コミュニティ・スクール」とは、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づいて学校運営協議会を設置する学校のことです。
- 各問については、特に回答方法を明記してあるもの以外は、原則として選択回答式を採用しておりますので、あてはまる選択肢の番号を○で囲んでご回答ください。(黒色の鉛筆またはペンをご使用ください。)
- 調査票は封筒に封をした状態で提出してください。学校で開封することはありません。
- 回答された内容は個人や学校名が特定できないよう数的に処理いたします。
- なお、この調査は単なる学術的な研究関心によるものではなく、文部科学省の委託事業の一環として行うものである点をご理解いただき、何卒、ご協力いただきますようお願いいたします。

平成24年10月5日

調査実施者 コミュニティ・スクール研究会

代表 三鷹市教育長 貝ノ瀬 滋

TEL0422-40-0313(事務局:三鷹ネットワーク大学  
推進機構)

### 【I 学校と保護者や地域の方とのかかわりについて】

Q1 あなたが勤務する学校でのあなたと保護者や地域とのかかわりについて、次の事柄について当てはまる選択肢を、右の1～4の中から一つだけ選んで○をつけてください。なお、それぞれの事項について参加する機会が保証されていない場合は 5 を選んでください。

		そう思う	やや そう思う	あまり そう思わ ない	そう 思わない	機会が ない
1	保護者が学校に来る機会は多い	1	2	3	4	5
2	保護者とよく話をするようにしている	1	2	3	4	5
3	保護者は学校の様子や状況をよく把握している	1	2	3	4	5
4	学校は保護者や地域の意見やニーズをよく把握している	1	2	3	4	5
5	学校の課題解決に保護者や地域の方が協力してくれている	1	2	3	4	5
6	保護者からの学校評価等のアンケートの意見を尊重している	1	2	3	4	5
7	学習支援ボランティアが教育活動に参加している	1	2	3	4	5
8	学習以外のボランティアが教育活動に参加している	1	2	3	4	5



**SQ5-1 【Q5で3と答えた方だけにうかがいます】**

それはどのようなことでそうお感じになりますか。できれば詳細に教えてください。

--

**Q6 勤務する学校と学区域の地域について、以前と比べてあなたはどのように感じていますか。次の事柄についてあてはまる選択肢を、1～4の中から一つだけ選んで○をつけてください。**

		そう思 う	やや そう思 う	あまり そう思 わない	そう 思わない
1	授業や行事が改善・充実された	1	2	3	4
2	学校便りやホームページ等で学校から情報をより発信するようになった	1	2	3	4
3	保護者や地域の方が子どものことを相談しやすい学校になった	1	2	3	4
4	地域の特色を活かした学校づくりが進んだ	1	2	3	4
5	学校が活性化した	1	2	3	4
6	新たな教育活動を行いやすくなった	1	2	3	4
7	地域の大人が学校に入ることにより健全育成に効果が出ている	1	2	3	4
8	児童・生徒のいじめなどの問題行動が少なくなってきた	1	2	3	4
9	学習ボランティア等の支援により学力の定着や向上に効果が出ている	1	2	3	4
10	地域や保護者の意向を意識して職務を行うようになった	1	2	3	4
11	地域や保護者を教育のパートナーとして信頼できるようになった	1	2	3	4
12	地域の課題を当事者として受けとめられるようになった	1	2	3	4
13	学校と地域の風通しが良くなった	1	2	3	4
14	児童・生徒が地域のことに関心をもつようになった	1	2	3	4
15	児童・生徒が地域行事に参加するようになった	1	2	3	4
16	教育活動に地域や保護者の願いや意見が反映されるようになった	1	2	3	4
17	地域の方は近所の子どもも叱ってくれるようになった	1	2	3	4
18	地域にある、いろいろな地域団体同士の連携が進んできた	1	2	3	4
19	保護者や地域の方が学校に入ってくることに違和感をもたなくなった	1	2	3	4
20	学習支援ボランティアを活用することに積極的になった	1	2	3	4
21	学校の課題解決のために地域に協力を求めやすくなった	1	2	3	4
22	保護者や地域の方が学校の課題解決に取り組んでくれるようになった	1	2	3	4
23	保護者や地域の方の地域での活躍の様子がよく分かるようになった	1	2	3	4



## 地域とともにある学校づくり、学校からのまちづくりの推進に関する調査研究

### 【保護者用】

この調査は、文部科学省の平成 24 年度委託調査研究の一環として行うものです。保護者の方にお答えいただきますようお願いいたします。全国のコミュニティ・スクールの成果と課題を実証的に把握し、その結果を今後の政策に活用することを目的にしています。調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力いただきますようお願いいたします。

- この調査では、コミュニティ・スクールに指定された学校及び未指定の学校を対象として、質問紙調査を実施し、分析することとしております。
- この調査での「コミュニティ・スクール」とは、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づいて学校運営協議会を設置する学校のことです。
- 各問については、特に回答方法を明記してあるもの以外は、原則として選択回答式を採用しておりますので、あてはまる選択肢の番号を○で囲んでご回答ください。(黒色の鉛筆またはペンをご使用ください。)
- 調査票は封筒に封をした状態で学校に提出してください。学校で開封することはありません。
- 回答された内容は個人や学校名が特定できないよう数的に処理いたします。
- なお、この調査は単なる学術的な研究関心によるものではなく、文部科学省の委託事業の一環として行うものである点をご理解いただき、何卒、ご協力いただきますようお願いいたします。

平成 24 年 10 月 5 日

調査実施者 コミュニティ・スクール研究会

代表 三鷹市教育長 貝ノ瀬 滋

TEL 0 4 2 2 - 4 0 - 0 3 1 3(事務局:三鷹ネットワーク大学推進機構)

### 【I 学校とのかかわりについて】

Q1 あなたと学校とのかかわりについてうかがいます。次の事柄について、当てはまる選択肢を、右の 1～4の中から一つだけ選んで○をつけてください。なお、それぞれの事項について機会が保証されていない場合は5を選んでください。

		そう思う	やや そう思う	あまり そう思わ ない	そう 思わない	機会が ない
1	子どもが通う学校に積極的に足を運ぶようにしている	1	2	3	4	5
2	学校の先生方とはよく話をするようにしている	1	2	3	4	5
3	学校公開等に参加して学校の様子をよく把握するよう にしている	1	2	3	4	5
4	学校だよりなどの学校からのお便りはよく読んで いる	1	2	3	4	5

5	学校評価等のアンケートで保護者としての意見を伝えている	1	2	3	4	5
6	学校は保護者や地域の意見やニーズをよく聞いてくれる	1	2	3	4	5
7	保護者や地域の意見やニーズが学校運営に反映されている	1	2	3	4	5
8	学校の課題解決に保護者として積極的に協力していきたい	1	2	3	4	5
9	学習支援の学校支援ボランティアとして参加していきたい	1	2	3	4	5
10	学習以外の学校支援ボランティアとして参加していきたい	1	2	3	4	5

**Q2 学校支援ボランティアについてうかがいます。**

あなたはボランティアで学校の支援をしたことはありますか。当てはまるものに○をつけてください。

1. よくある                      2. 時々ある                      3. あまりない                      4. ない

**SQ2-1 【Q2で「1.」または「2.」を選択した人のみ、回答してください。】**

① 学校支援ボランティアをいつ頃から どの程度行っていますか。( )内に数字を記入してください。

( ) 年前から 年に ( ) 回くらい

② どのような種類のボランティアを行ったことがありますか。

当てはまるものを全て選び、○をつけてください。

- |                       |                        |
|-----------------------|------------------------|
| 1. 授業（教科の指導等）の支援      | 2. 総合的な学習の時間の支援        |
| 3. 放課後や夏休み等の補充学習の支援   | 4. 読み聞かせ等の読書指導の支援      |
| 5. 部活動・クラブ活動の支援       | 6. 学校行事等の運営支援          |
| 7. 教材作成・校内のパソコン整備等の支援 | 8. 校舎等の補修・清掃、校庭の美化等の支援 |
| 9. 不登校の児童・生徒への対応      | 10. 登下校や校外活動等の安全支援     |
| 11. 図書室の運営補助          | 12. その他 ( )            |

**【Ⅱ 地域について】**

**Q3** あなたがお住まいの地域についてうかがいます。次の事柄について、当てはまる選択肢を、右の1～4の中から一つだけ選んで○をつけてください。なお、それぞれの事項について機会が保証されていない場合は5を選んでください。

		そう思う	やや そう思う	あまり そう思わ ない	そう 思わない	機会が ない
1	地域行事に子どもを参加させている	1	2	3	4	5
2	子どもの事について、地域の方と話し合う機会がある	1	2	3	4	5
3	地域の行事やイベントなどの情報は学校に伝わっている	1	2	3	4	5
4	学校の先生方は地域の行事に参加してくれる	1	2	3	4	5
5	健全育成のために地域と学校が一緒にパトロール等を行う際に参加している	1	2	3	4	5

**Q4** あなたがお住まいの地域の方との関係について（ ） 内にあてはまる数字をお書きください。

- この1年間で、同じ地域の人と、新たに（ ） 人ぐらい知り合った。
- 地域で、あなたに挨拶をしてくれる相手（大人・子ども）が（ ） 人ぐらいいる。
- 親と子の両方の名前を知っている相手が（ ） 組くらいある。

**【Ⅲ 連携の進展について】**

**Q5** お子さんが通う学校とあなたがお住まいの地域とは、あなたのお子さんがその学校に通い出した当初の頃より連携が進んだと思いますか。次の選択肢からあなたの考えに最も近いものを一つだけ選び、○をつけてください。

1. 連携が進んだと思う
2. あまり変わらないと思う
3. 連携が悪くなったと思う

**sq5-1** 【Q5で「3.」を選択した方のみにかがいます。】

それはどのようなことでそうお感じになりますか。できれば詳細に教えてください。



Q6 あなたはお子さんが通う学校とお住まいの地域について、以前と比べてどのように感じていますか。次の事柄についてあてはまる選択肢を、1～4の中から一つだけ選び、○をつけてください。

		そう思う	やや そう思う	あまり そう思わ ない	そう 思わない
1	授業や学校行事が改善・充実された	1	2	3	4
2	学校便りやホームページ等で学校から情報がより発信されるようになった	1	2	3	4
3	学校に子どものことを相談しやすくなった	1	2	3	4
4	地域の特色を活かした学校づくりが進んだ	1	2	3	4
5	学校が活性化した	1	2	3	4
6	地域の大人が学校に入ることにより健全育成に効果が出ている	1	2	3	4
7	児童・生徒のいじめなどの問題行動が少なくなってきた	1	2	3	4
8	学習ボランティア等の支援により学力の定着や向上に効果が出ている	1	2	3	4
9	学校の先生は地域や保護者の意向を意識して職務を行うようになった	1	2	3	4
10	学校と地域の風通しが良くなった	1	2	3	4
11	子どもが自分の住む地域に関心をもつようになった	1	2	3	4
12	子どもが地域行事に参加するようになった	1	2	3	4
13	教育活動に地域や保護者の願いや意見が反映されるようになった	1	2	3	4
14	地域の方は近所の子どもも叱ってくれるようになった	1	2	3	4
15	地域にある、いろいろな地域団体同士の連携が進んできた	1	2	3	4
16	保護者や地域の方が学校に入っていくことに違和感をもたなくなった	1	2	3	4
17	保護者や地域の方が地域の課題解決に積極的に取り組んでいる	1	2	3	4
18	学校の活動に自分も進んで協力しようと思うようになった	1	2	3	4

最後にあなた自身のことについてうかがいます。

F 1 あなたの性別を選んでください。

1. 男性          2. 女性

F 2 あなたの年代を選んでください。

1. 20代          2. 30代          3. 40代          4. 50代          5. 60代          7. 70代～

F 3 あなたの職業は次の内のどれですか。当てはまる番号を一つだけ選び、○をつけてください。

1. 公務員・団体職員(NPO等を含む)      2. 民間会社員                          3. 自営業  
4. 専業主婦・専業主夫                          5. パート・アルバイト                  6. 就業していない  
7. その他 (                          )

○質問は以上ですが、この調査やコミュニティ・スクール、学校や地域について何かご意見がありましたらご自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

集計結果 (1) コミュニティ・スクール指定校 校長

		全体	小学校	中学校
N=		22	11	11
F2 校種	小学校	50.0	-	-
	中学校	45.5	-	-
	小・中一貫教育校の小学校	0.0	-	-
	小・中一貫教育校の中学校	4.5	-	-
	(9年制)小・中一貫教育校	0.0	-	-
F3 性別	男性	81.8	63.6	100.0
	女性	18.2	36.4	0.0
F4 年代	20代	0.0	0.0	0.0
	30代	0.0	0.0	0.0
	40代	0.0	0.0	0.0
	50～54歳代	31.8	36.4	27.3
	55～59歳代	63.6	54.5	72.7
	60歳代	4.5	9.1	0.0
F5 現在の勤務校に校長としての着任した年月	平均着任年	22.9	23.0	22.7
	平均着任月	4.0	4.0	4.0
F6 勤務経歴	教育委員会または行政(首長部局や学校事務を含む)の勤務経験がある	40.9	45.5	36.4
	民間企業の勤務経験がある(教委経験がある場合でも民間の経験があればこれを選択)	4.5	0.0	9.1
	教員経験のみ	50.0	45.5	54.5
	その他	0.0	0.0	0.0
	無回答	4.5	9.1	0.0
F7 地域環境	古くからの住宅地域	63.6	54.5	72.7
	新しい住宅地域	4.5	0.0	9.1
	農業地区	9.1	18.2	0.0
	山村部	18.2	18.2	18.2
	無回答	4.5	9.1	0.0

F8 学校規模	6学級以下	18.2	18.2	18.2
	7学級～11学級	27.3	9.1	45.5
	12学級～18学級	27.3	45.5	9.1
	19学級～24学級	13.6	18.2	9.1
	25学級以上	9.1	0.0	18.2
	無回答	4.5	9.1	0.0
F9 指定年度	平成17年度	26.3	37.5	18.2
	平成18年度	5.3	12.5	0.0
	平成19年度	15.8	0.0	27.3
	平成20年度	10.5	12.5	9.1
	平成21年度	21.1	12.5	27.3
	平成22年度	5.3	12.5	0.0
	平成23年度	5.3	0.0	9.1
	平成24年度	5.3	0.0	9.1
	無回答	5.3	12.5	0.0
F10 指定を受けるきっかけ	学校自身の判断	42.9	30.0	54.5
	保護者・地域の意向	4.8	10.0	0.0
	教育委員会の意向	47.6	50.0	45.5
	首長の意向	0.0	0.0	0.0
	その他	0.0	0.0	0.0
	わからない	0.0	0.0	0.0
	無回答	4.8	10.0	0.0
F11 小・中一貫または小・中連携教育の実施頻度	年1回程度	0.0	0.0	0.0
	年2回程度	0.0	0.0	0.0
	年3回程度	40.9	45.5	36.4
	3か月に1回程度	9.1	0.0	18.2
	2か月に1回程度	13.6	18.2	9.1
	月に1回程度	18.2	27.3	9.1
	日常的に行っている	9.1	0.0	18.2
	行っていない	4.5	0.0	9.1
	無回答	4.5	9.1	0.0
F12 授業公開等での来校者数	平均来校者数	1,847.6	2,388.0	1,356.4

F13 学校支援ボランティアの参加者数		平均参加数	1,491.7	2,942.4	172.8
F14 学習支援に関するボランティアの参加者数		平均参加数	288.4	541.5	58.3
Q1 学校や保護者・地域について	1.教職員は地域の行事や会議に積極的に参加している	そう思う	40.9	45.5	36.4
		ややそう思う	50.0	45.5	54.5
		あまりそう思わない	4.5	0.0	9.1
		そう思わない	0.0	0.0	0.0
		無回答	4.5	9.1	0.0
	2.教職員は学校支援ボランティアの活用に積極的である	そう思う	36.4	54.5	18.2
		ややそう思う	50.0	36.4	63.6
		あまりそう思わない	9.1	0.0	18.2
		そう思わない	0.0	0.0	0.0
		無回答	4.5	9.1	0.0
	3.教職員は学校運営に積極的に関わろうとしている	そう思う	22.7	36.4	9.1
		ややそう思う	63.6	45.5	81.8
		あまりそう思わない	9.1	9.1	9.1
		そう思わない	0.0	0.0	0.0
	4.学校の運営に地域や家庭の声が反映されている	そう思う	36.4	36.4	36.4
		ややそう思う	59.1	54.5	63.6
		あまりそう思わない	0.0	0.0	0.0
		そう思わない	0.0	0.0	0.0
	5.児童・生徒の学力は高い	無回答	4.5	9.1	0.0
		そう思う	18.2	18.2	18.2
		ややそう思う	31.8	18.2	45.5
		あまりそう思わない	36.4	45.5	27.3
	6.児童・生徒の問題行動は少ない	そう思う	9.1	9.1	9.1
		ややそう思う	36.4	27.3	45.5
		あまりそう思わない	40.9	36.4	45.5
		そう思わない	9.1	18.2	0.0
	7.児童・生徒は多様な体験活動に取り組んでいる	無回答	4.5	9.1	0.0
		そう思う	9.1	9.1	9.1
ややそう思う		9.1	9.1	9.1	
あまりそう思わない		4.5	0.0	9.1	
	そう思う	50.0	63.6	36.4	
	ややそう思う	40.9	27.3	54.5	
	あまりそう思わない	4.5	0.0	9.1	
	そう思わない	0.0	0.0	0.0	
	無回答	4.5	9.1	0.0	
	そう思う	50.0	63.6	36.4	
	ややそう思う	40.9	27.3	54.5	
	あまりそう思わない	4.5	0.0	9.1	
	そう思わない	0.0	0.0	0.0	
	無回答	4.5	9.1	0.0	

8.児童・生徒は地域活動に積極的に参加している	そう思う	22.7	9.1	36.4
	ややそう思う	63.6	72.7	54.5
	あまりそう思わない	9.1	9.1	9.1
	そう思わない	0.0	0.0	0.0
	無回答	4.5	9.1	0.0
9.保護者は学校の活動に積極的に協力している	そう思う	18.2	27.3	9.1
	ややそう思う	72.7	63.6	81.8
	あまりそう思わない	4.5	0.0	9.1
	そう思わない	0.0	0.0	0.0
	無回答	4.5	9.1	0.0
10.保護者は学校の実態を十分把握している	そう思う	9.1	9.1	9.1
	ややそう思う	72.7	81.8	63.6
	あまりそう思わない	13.6	0.0	27.3
	そう思わない	0.0	0.0	0.0
	無回答	4.5	9.1	0.0
11.保護者は学校支援ボランティアを積極的に行っている	そう思う	4.5	9.1	0.0
	ややそう思う	59.1	54.5	63.6
	あまりそう思わない	27.3	27.3	27.3
	そう思わない	4.5	0.0	9.1
	無回答	4.5	9.1	0.0
12.PTA活動は活発に行われている	そう思う	31.8	18.2	45.5
	ややそう思う	50.0	54.5	45.5
	あまりそう思わない	13.6	18.2	9.1
	そう思わない	0.0	0.0	0.0
	無回答	4.5	9.1	0.0
13.保護者からの苦情は少ない方である	そう思う	54.5	45.5	63.6
	ややそう思う	27.3	27.3	27.3
	あまりそう思わない	13.6	18.2	9.1
	そう思わない	0.0	0.0	0.0
	無回答	4.5	9.1	0.0

14.地域の方は学校の活動に積極的に協力してくれ	そう思う	63.6	72.7	54.5
	ややそう思う	31.8	18.2	45.5
	あまりそう思わない	0.0	0.0	0.0
	そう思わない	0.0	0.0	0.0
	無回答	4.5	9.1	0.0
15.地域の方は学校の実態を十分把握している	そう思う	18.2	18.2	18.2
	ややそう思う	54.5	72.7	36.4
	あまりそう思わない	22.7	0.0	45.5
	そう思わない	0.0	0.0	0.0
	無回答	4.5	9.1	0.0
16.地域の方による学校支援ボランティア活動が活発に行われている	そう思う	36.4	36.4	36.4
	ややそう思う	40.9	54.5	27.3
	あまりそう思わない	13.6	0.0	27.3
	そう思わない	4.5	0.0	9.1
	無回答	4.5	9.1	0.0
17.自治会や子供会などの地域活動が活発に行われている	そう思う	18.2	9.1	27.3
	ややそう思う	59.1	63.6	54.5
	あまりそう思わない	13.6	18.2	9.1
	そう思わない	4.5	0.0	9.1
	無回答	4.5	9.1	0.0
18.地域からの苦情は少ない方である	そう思う	50.0	36.4	63.6
	ややそう思う	36.4	45.5	27.3
	あまりそう思わない	9.1	9.1	9.1
	そう思わない	0.0	0.0	0.0
	無回答	4.5	9.1	0.0
19.教職員はコミュニティ・スクールについて理解している	そう思う	22.7	36.4	9.1
	ややそう思う	59.1	54.5	63.6
	あまりそう思わない	13.6	0.0	27.3
	そう思わない	0.0	0.0	0.0
	無回答	4.5	9.1	0.0

	20.保護者や地域はコミュニティ・スクールについて理解している	そう思う	9.1	9.1	9.1
		ややそう思う	50.0	63.6	36.4
		あまりそう思わない	36.4	18.2	54.5
		そう思わない	0.0	0.0	0.0
		無回答	4.5	9.1	0.0
Q2 勤務校の実態について	1.地域に学校の情報を提供する機会	よくある	63.6	63.6	63.6
		時々ある	36.4	36.4	36.4
		あまりない	0.0	0.0	0.0
		ほとんどない	0.0	0.0	0.0
		機会がない	0.0	0.0	0.0
	2.学校に地域の情報が伝えられる機会	よくある	18.2	9.1	27.3
		時々ある	77.3	90.9	63.6
		あまりない	4.5	0.0	9.1
		ほとんどない	0.0	0.0	0.0
		機会がない	0.0	0.0	0.0
	3.保護者や地域の意見やニーズを聞く機会	よくある	22.7	18.2	27.3
		時々ある	77.3	81.8	72.7
		あまりない	0.0	0.0	0.0
		ほとんどない	0.0	0.0	0.0
		機会がない	0.0	0.0	0.0
	4.地域の方の意見を反映した教育活動を行う機会	よくある	9.1	9.1	9.1
		時々ある	81.8	72.7	90.9
		あまりない	9.1	18.2	0.0
		ほとんどない	0.0	0.0	0.0
		機会がない	0.0	0.0	0.0
	5.学校でのイベントや企画に地域の方が参加する機会	よくある	27.3	36.4	18.2
		時々ある	63.6	63.6	63.6
		あまりない	9.1	0.0	18.2
		ほとんどない	0.0	0.0	0.0
		機会がない	0.0	0.0	0.0
	6.学校の課題解決に地域の方が協力する機会	よくある	13.6	18.2	9.1
		時々ある	68.2	72.7	63.6
		あまりない	13.6	9.1	18.2
		ほとんどない	4.5	0.0	9.1
		機会がない	0.0	0.0	0.0
	7.学校関係者評価に地域の方が参加する機会	よくある	36.4	27.3	45.5
		時々ある	54.5	72.7	36.4
あまりない		9.1	0.0	18.2	
ほとんどない		0.0	0.0	0.0	
機会がない		0.0	0.0	0.0	



8.地域の方が学校に来る機会	よくある	54.5	72.7	36.4
	時々ある	45.5	27.3	63.6
	あまりない	0.0	0.0	0.0
	ほとんどない	0.0	0.0	0.0
	機会がない	0.0	0.0	0.0
9.地域の方が学習支援のボランティアとして参加する機会	よくある	45.5	54.5	36.4
	時々ある	36.4	45.5	27.3
	あまりない	13.6	0.0	27.3
	ほとんどない	4.5	0.0	9.1
	機会がない	0.0	0.0	0.0
10.地域の方が学習以外のボランティアとして参加する機会	よくある	50.0	54.5	45.5
	時々ある	45.5	45.5	45.5
	あまりない	4.5	0.0	9.1
	ほとんどない	0.0	0.0	0.0
	機会がない	0.0	0.0	0.0
11.地域の方が学校公開に参加する機会	よくある	31.8	18.2	45.5
	時々ある	68.2	81.8	54.5
	あまりない	0.0	0.0	0.0
	ほとんどない	0.0	0.0	0.0
	機会がない	0.0	0.0	0.0
12.地域と学校が共同で開催するイベントの機会	よくある	18.2	9.1	27.3
	時々ある	54.5	72.7	36.4
	あまりない	18.2	9.1	27.3
	ほとんどない	4.5	0.0	9.1
	機会がない	4.5	9.1	0.0
13.地域の方が学校外で子どもたちと触れあう機会	よくある	22.7	18.2	27.3
	時々ある	63.6	81.8	45.5
	あまりない	13.6	0.0	27.3
	ほとんどない	0.0	0.0	0.0
	機会がない	0.0	0.0	0.0

14.地域の行事やイベントなどの情報が伝えられる機会	よくある	31.8	27.3	36.4
	時々ある	59.1	63.6	54.5
	あまりない	9.1	9.1	9.1
	ほとんどない	0.0	0.0	0.0
	機会がない	0.0	0.0	0.0
15.あなたが自身が地域の行事に参加する機会	よくある	68.2	72.7	63.6
	時々ある	27.3	18.2	36.4
	あまりない	0.0	0.0	0.0
	ほとんどない	4.5	9.1	0.0
	機会がない	0.0	0.0	0.0
16.地域の人や子どもたちに声をかけてくれる機会	よくある	50.0	45.5	54.5
	時々ある	45.5	45.5	45.5
	あまりない	4.5	9.1	0.0
	ほとんどない	0.0	0.0	0.0
	機会がない	0.0	0.0	0.0
17.子どもの問題について地域の人と協議する機会	よくある	9.1	9.1	9.1
	時々ある	72.7	63.6	81.8
	あまりない	18.2	27.3	9.1
	ほとんどない	0.0	0.0	0.0
	機会がない	0.0	0.0	0.0
18.健全育成について地域と学校と一緒にパトロール等を行う機会	よくある	22.7	27.3	18.2
	時々ある	63.6	45.5	81.8
	あまりない	4.5	9.1	0.0
	ほとんどない	4.5	9.1	0.0
	機会がない	4.5	9.1	0.0
19.子どもの問題について、他の関係機関との協議や情報共有をする機会	よくある	31.8	36.4	27.3
	時々ある	59.1	54.5	63.6
	あまりない	4.5	0.0	9.1
	ほとんどない	4.5	9.1	0.0
	機会がない	0.0	0.0	0.0

	20.児童・生徒が地域行事に参加する機会	よくある	45.5	54.5	36.4
		時々ある	54.5	45.5	63.6
		あまりない	0.0	0.0	0.0
		ほとんどない	0.0	0.0	0.0
		機会がない	0.0	0.0	0.0
Q3 学校と学区の地域の变化について	1.授業や行事が改善・充実された	そう思う	27.3	9.1	45.5
		ややそう思う	68.2	90.9	45.5
		あまりそう思わない	4.5	0.0	9.1
		そう思わない	0.0	0.0	0.0
	2.学校便りやホームページ等で学校から情報をより発信するようになった	そう思う	68.2	63.6	72.7
		ややそう思う	31.8	36.4	27.3
		あまりそう思わない	0.0	0.0	0.0
		そう思わない	0.0	0.0	0.0
	3.地域の特色を活かした学校づくりが進んだ	そう思う	50.0	63.6	36.4
		ややそう思う	45.5	36.4	54.5
		あまりそう思わない	4.5	0.0	9.1
		そう思わない	0.0	0.0	0.0
	4.保護者や地域の方が学校に子どものことを相談しやすい学校になった	そう思う	31.8	36.4	27.3
		ややそう思う	63.6	63.6	63.6
		あまりそう思わない	4.5	0.0	9.1
		そう思わない	0.0	0.0	0.0
	5.学校が活性化した	そう思う	68.2	72.7	63.6
		ややそう思う	27.3	27.3	27.3
		あまりそう思わない	4.5	0.0	9.1
		そう思わない	0.0	0.0	0.0
	6.新たな教育活動を行いやすくなった	そう思う	59.1	54.5	63.6
		ややそう思う	36.4	45.5	27.3
		あまりそう思わない	4.5	0.0	9.1
		そう思わない	0.0	0.0	0.0
	7.地域の大人が学校に入ることにより健全育成に効果が出ている	そう思う	50.0	45.5	54.5
		ややそう思う	40.9	45.5	36.4
		あまりそう思わない	9.1	9.1	9.1
		そう思わない	0.0	0.0	0.0

8.児童・生徒のいじめなどの問題行動が少なくなってきた	そう思う	27.3	9.1	45.5
	ややそう思う	59.1	81.8	36.4
	あまりそう思わない	13.6	9.1	18.2
	そう思わない	0.0	0.0	0.0
9.学習ボランティア等の支援により学力の定着や向上に効果が出ている	そう思う	18.2	18.2	18.2
	ややそう思う	59.1	63.6	54.5
	あまりそう思わない	22.7	18.2	27.3
	そう思わない	0.0	0.0	0.0
10.校長として地域や保護者の意向を意識して職務を行うようになった	そう思う	68.2	63.6	72.7
	ややそう思う	22.7	27.3	18.2
	あまりそう思わない	9.1	9.1	9.1
	そう思わない	0.0	0.0	0.0
11.地域や保護者を教育のパートナーとして信頼できるようになった	そう思う	45.5	45.5	45.5
	ややそう思う	54.5	54.5	54.5
	あまりそう思わない	0.0	0.0	0.0
	そう思わない	0.0	0.0	0.0
12.地域の課題を当事者として受けとめるようになった	そう思う	31.8	27.3	36.4
	ややそう思う	68.2	72.7	63.6
	あまりそう思わない	0.0	0.0	0.0
	そう思わない	0.0	0.0	0.0
13.学校と地域の風通しが良くなった	そう思う	72.7	81.8	63.6
	ややそう思う	27.3	18.2	36.4
	あまりそう思わない	0.0	0.0	0.0
	そう思わない	0.0	0.0	0.0
14.児童・生徒が地域のことに関心をもつようになった	そう思う	22.7	18.2	27.3
	ややそう思う	68.2	81.8	54.5
	あまりそう思わない	9.1	0.0	18.2
	そう思わない	0.0	0.0	0.0
15.児童・生徒が地域行事に参加するようになった	そう思う	18.2	9.1	27.3
	ややそう思う	72.7	90.9	54.5
	あまりそう思わない	9.1	0.0	18.2
	そう思わない	0.0	0.0	0.0

16.教育活動に地域や保護者の願いや意見が反映されるようになった	そう思う	27.3	36.4	18.2
	ややそう思う	68.2	63.6	72.7
	あまりそう思わない	4.5	0.0	9.1
	そう思わない	0.0	0.0	0.0
17.地域の方は近所の子どもも叱ってくれるようになった	そう思う	68.2	81.8	54.5
	ややそう思う	27.3	18.2	36.4
	あまりそう思わない	4.5	0.0	9.1
	そう思わない	0.0	0.0	0.0
18.地域にある、いろいろな地域団体同士の連携が進んできた	そう思う	18.2	18.2	18.2
	ややそう思う	45.5	54.5	36.4
	あまりそう思わない	31.8	27.3	36.4
	そう思わない	4.5	0.0	9.1
19.保護者や地域の方が学校に入ってくることに違和感をもちなくなった	そう思う	54.5	63.6	45.5
	ややそう思う	40.9	36.4	45.5
	あまりそう思わない	4.5	0.0	9.1
	そう思わない	0.0	0.0	0.0
20.学習支援ボランティアを活用することに積極的になった	そう思う	54.5	63.6	45.5
	ややそう思う	27.3	36.4	18.2
	あまりそう思わない	13.6	0.0	27.3
	そう思わない	4.5	0.0	9.1
21.学校の課題解決のために地域に協力を求めやすくなった	そう思う	50.0	54.5	45.5
	ややそう思う	40.9	45.5	36.4
	あまりそう思わない	9.1	0.0	18.2
	そう思わない	0.0	0.0	0.0
22.保護者や地域の方が学校の課題解決に取り組んでくれるようになった	そう思う	36.4	18.2	54.5
	ややそう思う	45.5	81.8	9.1
	あまりそう思わない	13.6	0.0	27.3
	そう思わない	4.5	0.0	9.1
23.保護者や地域の方の地域での活躍の様子がよく分かるようになった	そう思う	13.6	0.0	27.3
	ややそう思う	72.7	100.0	45.5
	あまりそう思わない	9.1	0.0	18.2
	そう思わない	4.5	0.0	9.1

	24.学校経営に関して校長が地域に相談できるようになった	そう思う	40.9	36.4	45.5	
		ややそう思う	54.5	63.6	45.5	
		あまりそう思わない	4.5	0.0	9.1	
		そう思わない	0.0	0.0	0.0	
Q4.学校運営協議会の会議の回数		月1回程度	36.4	27.3	45.5	
		隔月開催程度	22.7	36.4	9.1	
		年3～4回程度	31.8	27.3	36.4	
		その他	4.5	0.0	9.1	
		無回答	4.5	9.1	0.0	
II コミュニティ・スクールについて	Q5 学校運営協議会の意見によって実現した具体的事項について	1.希望した教職員が赴任してきた	はい	22.7	27.3	18.2
			いいえ	72.7	63.6	81.8
			無回答	4.5	9.1	0.0
		2.校務分掌が改善された	はい	27.3	36.4	18.2
			いいえ	68.2	54.5	81.8
			無回答	4.5	9.1	0.0
		3.教員数(非常勤を含む)が増えた	はい	13.6	9.1	18.2
			いいえ	81.8	81.8	81.8
			無回答	4.5	9.1	0.0
		4.地域人材が活用されるようになった	はい	90.9	90.9	90.9
			いいえ	4.5	0.0	9.1
			無回答	4.5	9.1	0.0
		5.教育課程が改善された	はい	45.5	54.5	36.4
			いいえ	50.0	36.4	63.6
			無回答	4.5	9.1	0.0
		6.新しい教育活動の時間が生まれた	はい	54.5	72.7	36.4
			いいえ	40.9	18.2	63.6
			無回答	4.5	9.1	0.0
		7.学習指導の創意工夫が図られた	はい	63.6	81.8	45.5
			いいえ	31.8	9.1	54.5
			無回答	4.5	9.1	0.0
		8.生徒指導の創意工夫が図られた	はい	50.0	63.6	36.4
			いいえ	40.9	27.3	54.5
			無回答	9.1	9.1	9.1

	9.施設・設備の整理が図られた	はい	22.7	27.3	18.2
		いいえ	72.7	63.6	81.8
		無回答	4.5	9.1	0.0
Q6 学校運営協議会運営上の課題	1.適切な委員の確保・選定に苦労する	はい	50.0	36.4	63.6
		いいえ	45.5	54.5	36.4
		無回答	4.5	9.1	0.0
	2.会議の日程調整・準備に苦労する	はい	9.1	9.1	9.1
		いいえ	86.4	81.8	90.9
		無回答	4.5	9.1	0.0
	3.委員の出席状況がよくない	はい	4.5	9.1	0.0
		いいえ	90.9	81.8	100.0
		無回答	4.5	9.1	0.0
	4.委員が学校の状況を十分理解していない	はい	4.5	0.0	9.1
		いいえ	90.9	90.9	90.9
		無回答	4.5	9.1	0.0
	5.会議での議論が活発でない	はい	0.0	0.0	0.0
		いいえ	95.5	90.9	100.0
		無回答	4.5	9.1	0.0
	6.一部の有力者等の意見に左右されがちである	はい	4.5	0.0	9.1
		いいえ	90.9	90.9	90.9
		無回答	4.5	9.1	0.0
	7.委員謝礼や活動費などの資金が十分でない	はい	50.0	54.5	45.5
		いいえ	45.5	36.4	54.5
		無回答	4.5	9.1	0.0
	8.管理職や担当教職員の勤務負担が大きい	はい	50.0	63.6	36.4
		いいえ	45.5	27.3	63.6
		無回答	4.5	9.1	0.0
	9.協議会の提案事項を遂行するために教職員が多忙になる	はい	13.6	18.2	9.1
		いいえ	81.8	72.7	90.9
		無回答	4.5	9.1	0.0
	10.学校運営協議会に対する一般教職員の関心が低い	はい	59.1	36.4	81.8
		いいえ	36.4	54.5	18.2
		無回答	4.5	9.1	0.0

	11.学校運営協議会の存在や活動が保護者・地域にあまり知られていない	はい	40.9	18.2	63.6
		いいえ	54.5	72.7	36.4
		無回答	4.5	9.1	0.0
Ⅲ 学校評議員制度との関係について	Q7.学校評議員または類似制度の設置状況	現在、学校評議員が設置されている	13.6	0.0	27.3
		現在、学校評議員類似制度（学校評議員に代わるもの）が設置されている	4.5	9.1	0.0
		学校運営協議会設置に伴い、学校評議員を廃止した（評議員の実質的活動の停止も含む）	50.0	54.5	45.5
		学校運営協議会設置に伴い、学校評議員類似制度を廃止した	22.7	27.3	18.2
		もともと設置されていない	4.5	0.0	9.1
		無回答	4.5	9.1	0.0
	Q8-1.学校評議員または類似制度の年間の実施回数	年1回	0.0	0.0	0.0
		年2回	25.0	100.0	0.0
		年3回	25.0	0.0	33.3
		年4～5回	50.0	0.0	66.7
		年6～7回	0.0	0.0	0.0
		年8回以上	0.0	0.0	0.0
	Q8-2.学校評議員の会議の場での主要議題	学校の説明の時間	50.0	100.0	33.3
		質疑応答の時間	0.0	0.0	0.0
		委員の意見を聞く時間	25.0	0.0	33.3
		委員の感想を聞く時間	0.0	0.0	0.0
		自由に意見交換をする時間	25.0	0.0	33.3
	Q8-3.学校評議員の学校の実情や実態把握	十分に把握している	0.0	0.0	0.0
		おおむね把握している	100.0	100.0	100.0
		あまり把握していない	0.0	0.0	0.0
ほとんど把握していない		0.0	0.0	0.0	



Q8-4.学校評議員制度の地域ニーズ反映の機能	十分に機能している	0.0	0.0	0.0
	おおむね機能している	75.0	0.0	100.0
	あまり機能していない	25.0	100.0	0.0
	ほとんど機能していない	0.0	0.0	0.0
Q9-1.学校評議員または類似制度の廃止時期	はい	6.3	11.1	0.0
	いいえ	93.8	88.9	100.0
Q9-2.学校経営における地域ニーズを学校運営に反映させる機能の学校運営協議会と学校評議員比較	学校運営協議会に変えて機能が充実した	56.3	77.8	28.6
	学校運営協議会に変えてやや機能が充実した	25.0	11.1	42.9
	あまり変わらない	12.5	0.0	28.6
	学校評議員の時の方がやや機能は充実していた	6.3	11.1	0.0
	学校評議員の時の方が機能は充実していた	0.0	0.0	0.0

集計結果 (2) コミュニティ・スクール非指定校 校長

		全体	小学校	中学校
N=		22	11	11
F2 校種	小学校	50.0	-	-
	中学校	50.0	-	-
	小・中一貫教育校の小学校	0.0	-	-
	小・中一貫教育校の中学校	0.0	-	-
	(9年制)小・中一貫教育校	0.0	-	-
F3 性別	男性	81.8	81.8	81.8
	女性	18.2	18.2	18.2
F4 年代	20代	0.0	0.0	0.0
	30代	0.0	0.0	0.0
	40代	0.0	0.0	0.0
	50～54歳代	18.2	18.2	18.2
	55～59歳代	72.7	81.8	63.6
	60歳代	9.1	0.0	18.2
F5 現在の勤務校に校長としての着任した年月	平均着任年	20.9	21.0	20.7
	平均着任月	4.2	4.2	4.2
F6 職務経歴	教育委員会または行政(首長部局や学校事務を含む)の勤務経験がある	27.3	27.3	27.3
	民間企業の勤務経験がある(教委経験がある場合でも民間の経験があればこれを選択)	4.5	0.0	9.1
	教員経験のみ	68.2	72.7	63.6
	その他	0.0	0.0	0.0
F7 地域環境	古くからの住宅地域	45.5	63.6	27.3
	新しい住宅地域	4.5	0.0	9.1
	商業地域	4.5	0.0	9.1
	工業地域	0.0	0.0	0.0
	農業地区	13.6	9.1	18.2
	漁業地区	4.5	9.1	0.0
	山村部	13.6	18.2	9.1
	その他	13.6	0.0	27.3

F8 学校規模		6学級以下	18.2	18.2	18.2	
		7学級～11学級	22.7	27.3	18.2	
		12学級～18学級	31.8	27.3	36.4	
		19学級～24学級	22.7	27.3	18.2	
		25学級以上	4.5	0.0	9.1	
F9 小・中一貫または小・中連携教育の実施頻度		年1回程度	9.1	18.2	0.0	
		年2回程度	22.7	27.3	18.2	
		年3回程度	27.3	27.3	27.3	
		3か月に1回程度	9.1	0.0	18.2	
		2か月に1回程度	4.5	9.1	0.0	
		月に1回程度	13.6	9.1	18.2	
		日常的に行っている	4.5	0.0	9.1	
		行っていない	9.1	9.1	9.1	
F10 授業公開等での来校者数		平均来校者数	2284.0	2325.6	2250.0	
F11 学校支援ボランティアの参加者数		平均参加数	245.5	224.5	264.6	
F12 学習支援に関するボランティアの参加者数		平均参加数	111.1	43.9	172.3	
I 教職員、児童・生徒、保護者や地域について	Q1 学校や保護者・地域について	1.教職員は地域の行事や会議に積極的に参加している	そう思う	22.7	27.3	18.2
			ややそう思う	36.4	36.4	36.4
			あまりそう思わない	31.8	36.4	27.3
			そう思わない	9.1	0.0	18.2
		2.教職員は学校支援ボランティアの活用に積極的である	そう思う	9.1	18.2	0.0
			ややそう思う	50.0	54.5	45.5
			あまりそう思わない	31.8	27.3	36.4
			そう思わない	9.1	0.0	18.2
		3.教職員は学校運営に積極的に関わろうとしている	そう思う	22.7	36.4	9.1
			ややそう思う	72.7	63.6	81.8
			あまりそう思わない	4.5	0.0	9.1
			そう思わない	0.0	0.0	0.0
		4.学校の運営に地域や家庭の声が反映されている	そう思う	9.1	9.1	9.1
			ややそう思う	72.7	63.6	81.8
			あまりそう思わない	13.6	27.3	0.0
			そう思わない	4.5	0.0	9.1

5.児童・生徒の学力は高い	そう思う	27.3	27.3	27.3
	ややそう思う	18.2	9.1	27.3
	あまりそう思わない	36.4	45.5	27.3
	そう思わない	18.2	18.2	18.2
6.児童・生徒の問題行動は少ない	そう思う	31.8	27.3	36.4
	ややそう思う	54.5	63.6	45.5
	あまりそう思わない	4.5	0.0	9.1
	そう思わない	9.1	9.1	9.1
7.児童・生徒は多様な体験活動に取り組んでいる	そう思う	40.9	27.3	54.5
	ややそう思う	50.0	63.6	36.4
	あまりそう思わない	9.1	9.1	9.1
	そう思わない	0.0	0.0	0.0
8.児童・生徒は地域活動に積極的に参加している	そう思う	31.8	18.2	45.5
	ややそう思う	40.9	72.7	9.1
	あまりそう思わない	18.2	9.1	27.3
	そう思わない	9.1	0.0	18.2
9.保護者は学校の活動に積極的に協力している	そう思う	36.4	36.4	36.4
	ややそう思う	45.5	36.4	54.5
	あまりそう思わない	13.6	27.3	0.0
	そう思わない	4.5	0.0	9.1
10.保護者は学校の実態を十分に把握している	そう思う	9.1	9.1	9.1
	ややそう思う	68.2	63.6	72.7
	あまりそう思わない	22.7	27.3	18.2
	そう思わない	0.0	0.0	0.0
11.保護者は学校支援ボランティアを積極的に行っている	そう思う	13.6	9.1	18.2
	ややそう思う	22.7	27.3	18.2
	あまりそう思わない	50.0	63.6	36.4
	そう思わない	13.6	0.0	27.3
12.PTA活動は活発に行われている	そう思う	36.4	18.2	54.5
	ややそう思う	40.9	45.5	36.4
	あまりそう思わない	18.2	36.4	0.0
	そう思わない	4.5	0.0	9.1

	13.保護者からの苦情は少ない方である	そう思う	31.8	27.3	36.4
		ややそう思う	50.0	63.6	36.4
		あまりそう思わない	18.2	9.1	27.3
		そう思わない	0.0	0.0	0.0
	14.地域の方は学校の活動に積極的に協力してくれる	そう思う	45.5	54.5	36.4
		ややそう思う	50.0	45.5	54.5
		あまりそう思わない	4.5	0.0	9.1
		そう思わない	0.0	0.0	0.0
	15.地域の方は学校の実態を十分把握している	そう思う	63.6	63.6	63.6
		ややそう思う	31.8	36.4	27.3
		あまりそう思わない	4.5	0.0	9.1
		そう思わない	0.0	0.0	0.0
	16.地域の方による学校支援ボランティア活動が活発に行われている	そう思う	22.7	18.2	27.3
		ややそう思う	40.9	72.7	9.1
		あまりそう思わない	27.3	9.1	45.5
		そう思わない	9.1	0.0	18.2
17.自治会や子供会などの地域活動が活発に行われている	そう思う	18.2	9.1	27.3	
	ややそう思う	45.5	63.6	27.3	
	あまりそう思わない	31.8	27.3	36.4	
	そう思わない	4.5	0.0	9.1	
18.地域からの苦情は少ない方である	そう思う	45.5	45.5	45.5	
	ややそう思う	45.5	54.5	36.4	
	あまりそう思わない	9.1	0.0	18.2	
	そう思わない	0.0	0.0	0.0	
Q2 勤勤務校の実態について	1.地域に学校の情報を提供する機会	よくある	36.4	27.3	45.5
		時々ある	63.6	72.7	54.5
		あまりない	0.0	0.0	0.0
		ほとんどない	0.0	0.0	0.0
		機会がない	0.0	0.0	0.0
	2.学校に地域の情報が伝えられる機会	よくある	4.5	0.0	9.1
		時々ある	77.3	90.9	63.6
		あまりない	13.6	9.1	18.2
		ほとんどない	4.5	0.0	9.1
		機会がない	0.0	0.0	0.0

3.保護者や地域の意見やニーズを聞く機会	よくある	18.2	9.1	27.3
	時々ある	72.7	72.7	72.7
	あまりない	9.1	18.2	0.0
	ほとんどない	0.0	0.0	0.0
	機会がない	0.0	0.0	0.0
4.地域の方の意見を反映した教育活動を行う機会	よくある	4.5	9.1	0.0
	時々ある	40.9	36.4	45.5
	あまりない	50.0	54.5	45.5
	ほとんどない	4.5	0.0	9.1
	機会がない	0.0	0.0	0.0
5.学校でのイベントや企画に地域の方が参加する機会	よくある	18.2	27.3	9.1
	時々ある	68.2	63.6	72.7
	あまりない	13.6	9.1	18.2
	ほとんどない	0.0	0.0	0.0
	機会がない	0.0	0.0	0.0
6.学校の課題解決に地域の方が協力する機会	よくある	4.5	0.0	9.1
	時々ある	36.4	45.5	27.3
	あまりない	45.5	45.5	45.5
	ほとんどない	9.1	9.1	9.1
	機会がない	4.5	0.0	9.1
7.学校関係者評価に地域の方が参加する機会	よくある	22.7	9.1	36.4
	時々ある	59.1	81.8	36.4
	あまりない	18.2	9.1	27.3
	ほとんどない	0.0	0.0	0.0
	機会がない	0.0	0.0	0.0
8.地域の方が学校に来る機会	よくある	31.8	36.4	27.3
	時々ある	59.1	63.6	54.5
	あまりない	9.1	0.0	18.2
	ほとんどない	0.0	0.0	0.0
	機会がない	0.0	0.0	0.0

9.地域の方が学習支援のボランティアとして参加する機会	よくある	9.1	0.0	18.2
	時々ある	40.9	63.6	18.2
	あまりない	13.6	18.2	9.1
	ほとんどない	18.2	9.1	27.3
	機会がない	18.2	9.1	27.3
10.地域の方が学習以外のボランティアとして参加する機会	よくある	36.4	36.4	36.4
	時々ある	36.4	45.5	27.3
	あまりない	13.6	9.1	18.2
	ほとんどない	13.6	9.1	18.2
	機会がない	0.0	0.0	0.0
11.地域の方が学校公開に参加する機会	よくある	18.2	9.1	27.3
	時々ある	59.1	63.6	54.5
	あまりない	18.2	27.3	9.1
	ほとんどない	0.0	0.0	0.0
	機会がない	4.5	0.0	9.1
12.地域と学校が共同で開催するイベントの機会	よくある	9.1	0.0	18.2
	時々ある	31.8	36.4	27.3
	あまりない	31.8	45.5	18.2
	ほとんどない	22.7	18.2	27.3
	機会がない	4.5	0.0	9.1
13.地域の方が学校外で子どもたちと触れあう機会	よくある	13.6	9.1	18.2
	時々ある	36.4	36.4	36.4
	あまりない	36.4	54.5	18.2
	ほとんどない	9.1	0.0	18.2
	機会がない	4.5	0.0	9.1
14.地域の行事やイベントなどの情報が伝えられる機会	よくある	27.3	18.2	36.4
	時々ある	54.5	54.5	54.5
	あまりない	18.2	27.3	9.1
	ほとんどない	0.0	0.0	0.0
	機会がない	0.0	0.0	0.0

15.あなた自身が地域の行事に参加する機会	よくある	68.2	81.8	54.5
	時々ある	31.8	18.2	45.5
	あまりない	0.0	0.0	0.0
	ほとんどない	0.0	0.0	0.0
	機会がない	0.0	0.0	0.0
16.地域の方が子どもたちに声をかけてくれる機会	よくある	45.5	54.5	36.4
	時々ある	40.9	45.5	36.4
	あまりない	13.6	0.0	27.3
	ほとんどない	0.0	0.0	0.0
	機会がない	0.0	0.0	0.0
17.子どもの問題について地域の人と協議する機会	よくある	9.1	0.0	18.2
	時々ある	45.5	54.5	36.4
	あまりない	40.9	45.5	36.4
	ほとんどない	4.5	0.0	9.1
	機会がない	0.0	0.0	0.0
18.健全育成について地域と学校と一緒にパトロール等を行う機会	よくある	18.2	9.1	27.3
	時々ある	27.3	27.3	27.3
	あまりない	31.8	45.5	18.2
	ほとんどない	9.1	9.1	9.1
	機会がない	13.6	9.1	18.2
19.子どもの問題について、他の関係機関との協議や情報共有をする機会	よくある	27.3	18.2	36.4
	時々ある	54.5	63.6	45.5
	あまりない	18.2	18.2	18.2
	ほとんどない	0.0	0.0	0.0
	機会がない	0.0	0.0	0.0
20.児童・生徒が地域行事に参加する機会	よくある	40.9	36.4	45.5
	時々ある	36.4	54.5	18.2
	あまりない	22.7	9.1	36.4
	ほとんどない	0.0	0.0	0.0
	機会がない	0.0	0.0	0.0



Q3 学校と学区の地域の変化について	1.授業や行事が改善・充実された	そう思う	31.8	45.5	18.2
		ややそう思う	54.5	27.3	81.8
		あまりそう思わない	13.6	27.3	0.0
		そう思わない	0.0	0.0	0.0
	2.学校便りやホームページ等で学校から情報をより発信するようになった	そう思う	45.5	54.5	36.4
		ややそう思う	50.0	45.5	54.5
		あまりそう思わない	4.5	0.0	9.1
		そう思わない	0.0	0.0	0.0
	3.地域の特色を活かした学校づくりが進んだ	そう思う	27.3	45.5	9.1
		ややそう思う	50.0	36.4	63.6
		あまりそう思わない	18.2	18.2	18.2
		そう思わない	4.5	0.0	9.1
	4.保護者や地域の方が学校に子どものことを相談しやすい学校になった	そう思う	13.6	18.2	9.1
		ややそう思う	72.7	72.7	72.7
		あまりそう思わない	13.6	9.1	18.2
		そう思わない	0.0	0.0	0.0
	5.学校が活性化した	そう思う	40.9	54.5	27.3
		ややそう思う	45.5	27.3	63.6
		あまりそう思わない	13.6	18.2	9.1
		そう思わない	0.0	0.0	0.0
	6.新たな教育活動を行いやすくなった	そう思う	31.8	36.4	27.3
		ややそう思う	54.5	45.5	63.6
		あまりそう思わない	13.6	18.2	9.1
		そう思わない	0.0	0.0	0.0
	7.地域の大人が学校に入ることにより健全育成に効果が出ている	そう思う	4.5	9.1	0.0
		ややそう思う	68.2	54.5	81.8
		あまりそう思わない	27.3	36.4	18.2
		そう思わない	0.0	0.0	0.0
8.児童・生徒のいじめなどの問題行動が少なくなってきた	そう思う	22.7	27.3	18.2	
	ややそう思う	50.0	54.5	45.5	
	あまりそう思わない	27.3	18.2	36.4	
	そう思わない	0.0	0.0	0.0	

9.学習ボランティア等の支援により学力の定着や向上に効果が出ている	そう思う	4.5	9.1	0.0
	ややそう思う	31.8	36.4	27.3
	あまりそう思わない	45.5	36.4	54.5
	そう思わない	18.2	18.2	18.2
10.校長として地域や保護者の意向を意識して職務を行うようになった	そう思う	59.1	63.6	54.5
	ややそう思う	31.8	18.2	45.5
	あまりそう思わない	9.1	18.2	0.0
	そう思わない	0.0	0.0	0.0
11.地域や保護者を教育のパートナーとして信頼できるようになった	そう思う	36.4	45.5	27.3
	ややそう思う	50.0	54.5	45.5
	あまりそう思わない	13.6	0.0	27.3
	そう思わない	0.0	0.0	0.0
12.地域の課題を当事者として受けとめるようになった	そう思う	31.8	27.3	36.4
	ややそう思う	59.1	63.6	54.5
	あまりそう思わない	4.5	9.1	0.0
	そう思わない	4.5	0.0	9.1
13.学校と地域の風通しが良くなった	そう思う	40.9	27.3	54.5
	ややそう思う	45.5	54.5	36.4
	あまりそう思わない	13.6	18.2	9.1
	そう思わない	0.0	0.0	0.0
14.児童・生徒が地域のことに関心をもつようになった	そう思う	9.1	9.1	9.1
	ややそう思う	59.1	72.7	45.5
	あまりそう思わない	31.8	18.2	45.5
	そう思わない	0.0	0.0	0.0
15.児童・生徒が地域行事に参加するようになった	そう思う	22.7	18.2	27.3
	ややそう思う	45.5	63.6	27.3
	あまりそう思わない	27.3	18.2	36.4
	そう思わない	4.5	0.0	9.1
16.教育活動に地域や保護者の願いや意見が反映されるようになった	そう思う	13.6	18.2	9.1
	ややそう思う	68.2	54.5	81.8
	あまりそう思わない	18.2	27.3	9.1
	そう思わない	0.0	0.0	0.0

17.地域の方は近所の子どもも叱ってくれるようになった	そう思う	0.0	0.0	0.0
	ややそう思う	36.4	36.4	36.4
	あまりそう思わない	59.1	63.6	54.5
	そう思わない	4.5	0.0	9.1
18.地域にある、いろいろな地域団体同士の連携が進んできた	そう思う	9.1	18.2	0.0
	ややそう思う	50.0	45.5	54.5
	あまりそう思わない	36.4	36.4	36.4
	そう思わない	4.5	0.0	9.1
19.保護者や地域の方が学校に入ってくることに違和感をたなくなった	そう思う	59.1	54.5	63.6
	ややそう思う	36.4	36.4	36.4
	あまりそう思わない	4.5	9.1	0.0
	そう思わない	0.0	0.0	0.0
20.学習支援ボランティアを活用することに積極的になった	そう思う	22.7	27.3	18.2
	ややそう思う	40.9	45.5	36.4
	あまりそう思わない	31.8	18.2	45.5
	そう思わない	4.5	9.1	0.0
21.学校の課題解決のために地域に協力を求めやすくなった	そう思う	31.8	36.4	27.3
	ややそう思う	45.5	36.4	54.5
	あまりそう思わない	22.7	27.3	18.2
	そう思わない	0.0	0.0	0.0
22.保護者や地域の方が学校の課題解決に取り組んでくれるようになった	そう思う	9.1	0.0	18.2
	ややそう思う	45.5	63.6	27.3
	あまりそう思わない	45.5	36.4	54.5
	そう思わない	0.0	0.0	0.0
23.保護者や地域の方の地域での活躍の様子がよく分かるようになった	そう思う	0.0	0.0	0.0
	ややそう思う	77.3	90.9	63.6
	あまりそう思わない	22.7	9.1	36.4
	そう思わない	0.0	0.0	0.0
24.学校経営に関して校長が地域に相談できるようになった	そう思う	22.7	18.2	27.3
	ややそう思う	40.9	45.5	36.4
	あまりそう思わない	36.4	36.4	36.4
	そう思わない	0.0	0.0	0.0

Ⅱ コミュニティ・スクールについて	Q4 コミュニティ・スクール指定予定	1年以内に予定されている	31.8	27.3	36.4	
		2年以内に予定されている(1年以内を除く)	4.5	0.0	9.1	
		今のところ、予定はない	63.6	72.7	54.5	
	Q5 コミュニティ・スクールの指定を受けていない理由	1番目	教育委員会に設置の考えがないから	22.7	36.4	9.1
			保護者の理解が不足しているから	0.0	0.0	0.0
			地域の協力が得られにくいから	0.0	0.0	0.0
			教職員の関心が低いから	4.5	9.1	0.0
			学校運営に外部関係者がかわると混乱するから	0.0	0.0	0.0
			類似制度が設置されているから	27.3	18.2	36.4
			教職員の任用に関する意見申し出が権限に含まれているから	4.5	9.1	0.0
			活動費や委員謝礼の支弁が困難だから	0.0	0.0	0.0
			管理職や担当教職員の勤務負担が増加する	0.0	0.0	0.0
			学校運営協議会委員の人材が不足しているから	4.5	0.0	9.1
			校長の権限が制約されるから	0.0	0.0	0.0
			成果が不明確だから	9.1	9.1	9.1
			教育上の学校間格差が発生するから	0.0	0.0	0.0
		その他	22.7	9.1	36.4	
		無回答	4.5	9.1	0.0	
		2番目	教育委員会に設置の考えがないから	0.0	0.0	0.0
			保護者の理解が不足しているから	0.0	0.0	0.0
地域の協力が得られにくいから	11.8		9.1	16.7		
教職員の関心が低いから	11.8		0.0	33.3		
学校運営に外部関係者がかわると混乱するから	11.8		18.2	0.0		
類似制度が設置されているから	11.8		18.2	0.0		

	教職員の任用に関する意見 申し出が権限に含まれてい るから	0.0	0.0	0.0
	活動費や委員謝礼の支弁が 困難だから	0.0	0.0	0.0
	管理職や担当教職員の勤務 負担が増加する	11.8	9.1	16.7
	学校運営協議会委員の人材 が不足しているから	23.5	27.3	16.7
	校長の権限が制約されるか ら	0.0	0.0	0.0
	成果が不明確だから	11.8	9.1	16.7
	教育上の学校間格差が発生 するから	0.0	0.0	0.0
	その他	0.0	0.0	0.0
	無回答	5.9	9.1	0.0
3番目	教育委員会に設置の考えが ないから	0.0	0.0	0.0
	保護者の理解が不足してい るから	8.3	11.1	0.0
	地域の協力が得られにくい から	8.3	11.1	0.0
	教職員の関心が低いから	8.3	11.1	0.0
	学校運営に外部関係者がか かわると混乱するから	0.0	0.0	0.0
	類似制度が設置されてい るから	8.3	0.0	33.3
	教職員の任用に関する意見 申し出が権限に含まれてい るから	8.3	0.0	33.3
	活動費や委員謝礼の支弁が 困難だから	0.0	0.0	0.0
	管理職や担当教職員の勤務 負担が増加する	8.3	11.1	0.0
	学校運営協議会委員の人材 が不足しているから	0.0	0.0	0.0
	校長の権限が制約されるか ら	0.0	0.0	0.0
	成果が不明確だから	25.0	33.3	0.0
	教育上の学校間格差が発生 するから	0.0	0.0	0.0
	その他	16.7	11.1	33.3
無回答	8.3	11.1	0.0	

Q6 コミュニティ・スクール指定の要望	ぜひ指定を受けたい	22.7	18.2	27.3	
	条件が整えば指定を受けたい	27.3	18.2	36.4	
	教育委員会からの声かけがあれば指定されてもよい	9.1	9.1	9.1	
	指定を受ける必要はない	36.4	54.5	18.2	
	その他	4.5	0.0	9.1	
SQ6-1 コミュニティ・スクール指定の要望	1番目	教職員の理解が得られること	16.7	0.0	25.0
		地域の理解と協力が得られること	16.7	50.0	0.0
		保護者の理解と協力が得られること	0.0	0.0	0.0
		教育委員会が指定する方針を示すこと	16.7	0.0	25.0
		必要な予算が確保されていること	0.0	0.0	0.0
		担当人員が配置されること	16.7	50.0	0.0
		協議会委員の人材が確保されること	16.7	0.0	25.0
		市町村等内の他の学校の指定がさらに増えること	0.0	0.0	0.0
		コミュニティ・スクールの成果が明確にされること	0.0	0.0	0.0
		学校評議員等の類似制度が廃止されること	0.0	0.0	0.0
	無回答	16.7	0.0	25.0	
	2番目	教職員の理解が得られること	0.0	0.0	0.0
		地域の理解と協力が得られること	0.0	0.0	0.0
		保護者の理解と協力が得られること	16.7	50.0	0.0
		教育委員会が指定する方針を示すこと	0.0	0.0	0.0
		必要な予算が確保されていること	0.0	0.0	0.0
		担当人員が配置されること	16.7	0.0	25.0
		協議会委員の人材が確保されること	33.3	50.0	25.0
		市町村等内の他の学校の指定がさらに増えること	0.0	0.0	0.0

		コミュニティ・スクールの成果が明確にされること	0.0	0.0	0.0	
		学校評議員等の類似制度が廃止されること	16.7	0.0	25.0	
		無回答	16.7	0.0	25.0	
		3番目	教職員の理解が得られること	40.0	50.0	33.3
			地域の理解と協力が得られること	20.0	50.0	0.0
			保護者の理解と協力が得られること	0.0	0.0	0.0
			教育委員会が指定する方針を示すこと	0.0	0.0	0.0
			必要な予算が確保されていること	0.0	0.0	0.0
			担当人員が配置されること	0.0	0.0	0.0
			協議会委員の人材が確保されること	0.0	0.0	0.0
			市町村等内の他の学校の指定がさらに増えること	0.0	0.0	0.0
			コミュニティ・スクールの成果が明確にされること	20.0	0.0	33.3
			学校評議員等の類似制度が廃止されること	0.0	0.0	0.0
			無回答	20.0	0.0	33.3
Ⅲ 学校評議員制度との関係について	Q7.学校評議員または類似制度の設置状況	現在、学校評議員が設置されている	63.6	63.6	63.6	
		現在、学校評議員類似制度（学校評議員に代わるもの）が設置されている	22.7	27.3	18.2	
		学校評議員を廃止した（評議員の実質的活動を停止した場合も含む）	9.1	9.1	9.1	
		学校評議員類似制度を廃止した	0.0	0.0	0.0	
		もともと設置されていない	4.5	0.0	9.1	
	Q8-1 学校評議員または類似制度の年間の実施回数	年1回	5.3	10.0	0.0	
		年2回	36.8	40.0	33.3	
		年3回	47.4	40.0	55.6	
		年4～5回	0.0	0.0	0.0	
		年6～7回	10.5	10.0	11.1	
		年8回以上	0.0	0.0	0.0	

Q8-2 学校評議員の 会議の場での重要項目	学校の説明の時間	21.1	10.0	33.3
	質疑応答の時間	10.5	0.0	22.2
	委員の意見を聞く時間	21.1	30.0	11.1
	委員の感想を聞く時間	5.3	10.0	0.0
	自由に意見交換をする時間	42.1	50.0	33.3
Q8-3 学校評議員の 学校の実情や実態把握	十分に把握している	5.3	10.0	0.0
	おおむね把握している	73.7	60.0	88.9
	あまり把握していない	21.1	30.0	11.1
	ほとんど把握していない	0.0	0.0	0.0
Q8-4 学校評議員制 度の地域ニーズ反映機 能	十分に機能している	5.3	10.0	0.0
	おおむね機能している	57.9	50.0	66.7
	あまり機能していない	31.6	30.0	33.3
	ほとんど機能していない	5.3	10.0	0.0



集計結果 (3) 教職員

		N=	校種別		指定校			非指定校				
			全体	小学校	中学校	指定校全体	小学校	中学校	非指定校全体	小学校	中学校	
			939	407	532	457	205	252	482	202	280	
I 学校と保護者や地域の方のかかわりについて	Q1 勤務する学校での保護者とのかかわりについて	1 保護者が学校に来る機会が多い	そう思う	41.1	45.0	38.2	49.7	59.0	42.1	33.0	30.7	34.6
			ややそう思う	39.6	39.6	39.7	37.0	31.7	41.3	42.1	47.5	38.2
			あまりそう思わない	15.8	12.3	18.4	10.3	6.8	13.1	21.0	17.8	23.2
			そう思わない	0.7	1.0	0.6	0.9	0.5	1.2	0.6	1.5	0.0
			機会がない	1.0	0.7	1.1	0.9	1.0	0.8	1.0	0.5	1.4
			無回答	1.8	1.5	2.1	1.3	1.0	1.6	2.3	2.0	2.5
	2 保護者とよく話をするようにしている	そう思う	37.5	43.0	33.3	41.8	49.8	35.3	33.4	36.1	31.4	
		ややそう思う	48.8	45.5	51.3	44.4	39.0	48.8	52.9	52.0	53.6	
		あまりそう思わない	7.7	6.1	8.8	7.0	5.4	8.3	8.3	6.9	9.3	
		そう思わない	0.9	0.7	0.9	1.3	1.0	1.6	0.4	0.5	0.4	
		機会がない	3.7	3.7	3.8	4.4	4.4	4.4	3.1	3.0	3.2	
		無回答	1.5	1.0	1.9	1.1	0.5	1.6	1.9	1.5	2.1	
	3 保護者は学校の様子や状況をよく把握している	そう思う	10.1	8.4	11.5	12.7	10.7	14.3	7.7	5.9	8.9	
		ややそう思う	57.2	59.0	55.8	60.0	59.5	60.3	54.6	58.4	51.8	
		あまりそう思わない	27.3	28.5	26.3	23.9	26.8	21.4	30.5	30.2	30.7	
		そう思わない	2.2	2.0	2.4	1.1	1.0	1.2	3.3	3.0	3.6	
		機会がない	1.6	1.2	1.9	1.3	1.5	1.2	1.9	1.0	2.5	
		無回答	1.6	1.0	2.1	1.1	0.5	1.6	2.1	1.5	2.5	
	4 学校は保護者や地域の意見やニーズをよく把握している	そう思う	14.7	16.7	13.2	20.1	23.4	17.5	9.5	9.9	9.3	
		ややそう思う	66.3	66.6	66.2	67.2	63.4	70.2	65.6	69.8	62.5	
		あまりそう思わない	14.9	13.8	15.8	9.4	10.7	8.3	20.1	16.8	22.5	
		そう思わない	0.7	0.5	0.9	0.2	0.0	0.4	1.2	1.0	1.4	
		機会がない	1.6	1.2	1.9	2.0	2.0	2.0	1.2	0.5	1.8	
		無回答	1.7	1.2	2.1	1.1	0.5	1.6	2.3	2.0	2.5	

5 学校の課題解決に保護者や地域の方が協力してくれている	そう思う	24.8	28.0	22.4	30.9	33.7	28.6	19.1	22.3	16.8	
	ややそう思う	54.3	54.8	53.9	53.4	52.2	54.4	55.2	57.4	53.6	
	あまりそう思わない	16.4	14.0	18.2	11.8	11.7	11.9	20.7	16.3	23.9	
	そう思わない	1.1	1.0	1.1	0.4	0.5	0.4	1.7	1.5	1.8	
	機会がない	1.7	1.0	2.3	2.2	1.5	2.8	1.2	0.5	1.8	
	無回答	1.7	1.2	2.1	1.3	0.5	2.0	2.1	2.0	2.1	
6 保護者からの学校評価等のアンケートの意見を尊重している	そう思う	29.3	32.2	27.1	36.8	41.0	33.3	22.2	23.3	21.4	
	ややそう思う	55.9	58.0	54.3	50.8	49.8	51.6	60.8	66.3	56.8	
	あまりそう思わない	8.8	6.4	10.7	7.0	5.4	8.3	10.6	7.4	12.9	
	そう思わない	0.9	0.2	1.3	0.7	0.5	0.8	1.0	0.0	1.8	
	機会がない	3.2	2.0	4.1	3.5	2.9	4.0	2.9	1.0	4.3	
	無回答	1.9	1.2	2.4	1.3	0.5	2.0	2.5	2.0	2.9	
7 学習支援ボランティアが教育活動に参加している	そう思う	33.3	41.8	26.9	47.0	57.6	38.5	20.3	25.7	16.4	
	ややそう思う	35.0	34.9	35.2	32.2	30.7	33.3	37.8	39.1	36.8	
	あまりそう思わない	14.6	12.8	16.0	8.1	4.9	10.7	20.7	20.8	20.7	
	そう思わない	5.2	3.7	6.4	2.4	2.0	2.8	7.9	5.4	9.6	
	機会がない	9.2	5.2	12.2	8.3	3.9	11.9	10.0	6.4	12.5	
	無回答	2.7	1.7	3.4	2.0	1.0	2.8	3.3	2.5	3.9	
8 学習以外のボランティアが教育活動に参加している	そう思う	28.6	36.1	22.9	38.1	50.2	28.2	19.7	21.8	18.2	
	ややそう思う	39.6	40.0	39.3	38.9	37.1	40.5	40.2	43.1	38.2	
	あまりそう思わない	17.6	13.8	20.5	13.1	7.8	17.5	21.8	19.8	23.2	
	そう思わない	4.7	2.9	6.0	2.8	1.5	4.0	6.4	4.5	7.9	
	機会がない	7.2	5.4	8.6	5.5	2.9	7.5	8.9	7.9	9.6	
	無回答	2.2	1.7	2.6	1.5	0.5	2.4	2.9	3.0	2.9	
Q2 学校支援ボランティアについて	① 学校支援ボランティアをひと月あたりの活用数	平均回数	2.33	4.19	0.94	2.81	5.52	0.73	1.88	2.92	1.13
	② 活用している学校支援ボランティアの種類	授業(教科の指導等)の支援	43.6	50.6	35.2	45.8	65.2	34.8	41.2	61.5	38.5
		総合的な学習の時間の支援	22.7	29.8	14.2	27.5	81.2	18.8	17.6	56.1	43.9
		放課後や夏休み等の補充学習の支援	10.5	8.3	13.2	13.9	45.7	54.3	6.9	37.5	62.5
			35.1	53.6	12.8	36.3	93.4	6.6	33.9	72.2	27.8

		部活動・クラブ活動の支援	25.8	19.2	33.8	25.5	50.0	50	26.2	31.1	68.9	
		学校行事等の運営支援	19.4	20.8	17.8	21.1	64.2	35.8	17.6	51.2	48.8	
		教材作成・校内のパソコン整備等の支援	2.5	2.3	2.7	0.4	100.0	0	4.7	45.5	54.5	
		校舎等の補修・清掃、校庭の美化等の支援	16.1	19.6	11.9	22.7	66.7	33.3	9.0	66.7	33.3	
		不登校の児童・生徒への対応	6.4	1.1	12.8	5.2	0.0	100	7.7	16.7	83.3	
		登下校や校外活動等の安全支援	24.2	37.0	8.7	27.9	87.1	12.9	20.2	78.7	21.3	
		図書室の運営補助	18.8	20.8	16.4	20.7	69.2	30.8	16.7	48.7	51.3	
		その他	6.4	5.3	7.8	8.0	45.0	55.0	4.7	45.5	54.5	
Ⅱ あなたと地域との関係について	Q3 地域との関係について	1 地域の方(保護者以外)が学校に来る機会が多い	そう思う	29.6	38.3	22.9	41.6	57.1	29.0	18.3	19.3	17.5
			ややそう思う	39.0	40.8	37.6	36.5	33.7	38.9	41.3	48.0	36.4
			あまりそう思わない	22.4	14.7	28.2	14.7	6.3	21.4	29.7	23.3	34.3
			そう思わない	3.9	2.2	5.3	2.8	0.5	4.8	5.0	4.0	5.7
			機会がない	3.0	2.5	3.4	2.8	1.5	4.0	3.1	3.5	2.9
			無回答	2.1	1.5	2.6	1.5	1.0	2.0	2.7	2.0	3.2
	2 地域の方とよく話をしている	そう思う	22.7	30.7	16.5	30.2	42.4	20.2	15.6	18.8	13.2	
		ややそう思う	40.4	41.5	39.5	39.6	40.5	38.9	41.1	42.6	40.0	
		あまりそう思わない	22.8	18.2	26.3	17.9	10.2	24.2	27.4	26.2	28.2	
		そう思わない	4.8	3.2	6.0	3.9	2.4	5.2	5.6	4.0	6.8	
		機会がない	7.3	5.2	9.0	7.0	3.9	9.5	7.7	6.4	8.6	
		無回答	2.0	1.2	2.6	1.3	0.5	2.0	2.7	2.0	3.2	
	3 地域の行事やイベントなどの情報を把握している	そう思う	13.7	17.9	10.5	17.7	23.4	13.1	10.0	12.4	8.2	
		ややそう思う	48.2	55.8	42.5	49.2	56.1	43.7	47.3	55.4	41.4	
		あまりそう思わない	26.9	20.1	32.1	24.3	16.1	31.0	29.5	24.3	33.2	
		そう思わない	6.4	2.5	9.4	4.6	0.5	7.9	8.1	4.5	10.7	
		機会がない	2.7	2.5	2.8	2.6	2.9	2.4	2.7	2.0	3.2	
		無回答	2.0	1.2	2.6	1.5	1.0	2.0	2.5	1.5	3.2	

	4 子どもの事について、地域や関係機関と協議や情報共有をしている	そう思う	9.5	12.5	7.1	12.7	17.6	8.7	6.4	7.4	5.7
		ややそう思う	43.8	46.7	41.5	48.4	48.8	48.0	39.4	44.6	35.7
		あまりそう思わない	31.9	29.2	34.0	25.2	25.9	24.6	38.4	32.7	42.5
		そう思わない	6.3	4.4	7.7	5.7	2.4	8.3	6.8	6.4	7.1
		機会がない	6.2	5.7	6.6	6.3	3.9	8.3	6.0	7.4	5.0
		無回答	2.3	1.5	3.0	1.8	1.5	2.0	2.9	1.5	3.9
	5 あなた自身はよく地域の行事に参加している	そう思う	9.1	14.0	5.3	11.4	18.0	6.0	6.8	9.9	4.6
		ややそう思う	28.0	33.2	24.1	31.7	37.1	27.4	24.5	29.2	21.1
		あまりそう思わない	37.0	33.4	39.7	32.6	28.8	35.7	41.1	38.1	43.2
		そう思わない	16.6	11.8	20.3	16.0	10.2	20.6	17.2	13.4	20.0
		機会がない	7.1	5.9	8.1	6.8	4.9	8.3	7.5	6.9	7.9
		無回答	2.2	1.7	2.6	1.5	1.0	2.0	2.9	2.5	3.2
	6 健全育成のために地域と学校が一緒にパトロール等を行う際にあなたも参加している	そう思う	14.1	9.8	17.3	18.6	13.2	23.0	9.8	6.4	12.1
		ややそう思う	29.3	24.6	32.9	30.0	25.9	33.3	28.6	23.3	32.5
		あまりそう思わない	23.0	26.0	20.7	21.2	26.8	16.7	24.7	25.2	24.3
		そう思わない	14.8	16.2	13.7	13.6	14.1	13.1	16.0	18.3	14.3
		機会がない	16.7	21.9	12.8	14.9	19.0	11.5	18.5	24.8	13.9
		無回答	2.1	1.5	2.6	1.8	1.0	2.4	2.5	2.0	2.9
Q4 地域住民との関係	① 過去1年で出会った地域住民数(保護者を除く)	平均回数	4.59	5.40	3.97	4.95	6.50	3.62	4.25	4.24	4.27
	② 挨拶をしてくれる地域住民数	平均回数	8.80	11.86	6.28	10.91	15.92	6.08	6.82	7.35	6.44
	③ 学区内の町会長や自治会長の名の既知	はい	47.7	59.2	38.9	52.5	63.4	43.7	43.2	55.0	34.6
		いいえ	45.9	35.9	53.6	41.4	32.7	48.4	50.2	39.1	58.2
無回答		6.4	4.9	7.5	6.1	3.9	7.9	6.6	5.9	7.1	
III 連携の進展について	Q5 勤務校と地域との連携の進捗に対する認識	連携が進んだと思う	48.9	52.1	46.4	60.8	67.8	55.2	37.6	36.1	38.6
		あまり変わらないと思う	45.6	41.8	48.5	35.0	29.8	39.3	55.6	54.0	56.8
		連携が悪くなったと思う	0.4	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	2.0	0.0
		無回答	5.1	5.2	5.1	4.2	2.4	5.6	6.0	7.9	4.6

Q6 勤務する学校と学区の地域の変化

1 授業 や行事が 改善・充 実された	そう思う	20.3	20.4	20.3	24.9	27.8	22.6	16.0	12.9	18.2
	ややそう思う	53.0	52.8	53.2	51.4	51.2	51.6	54.6	54.5	54.6
	あまりそう思わない	18.6	18.7	18.6	16.4	14.1	18.3	20.7	23.3	18.9
	そう思わない	1.8	1.2	2.3	1.5	1.0	2.0	2.1	1.5	2.5
	無回答	6.2	6.9	5.6	5.7	5.9	5.6	6.6	7.9	5.7
2 学校 便りやホ ームペー ジ等で学 校から情 報をより 発信する ようになった	そう思う	34.2	33.2	35.0	42.2	40.0	44.0	26.6	26.2	26.8
	ややそう思う	46.6	47.4	46.1	41.4	42.9	40.1	51.7	52.0	51.4
	あまりそう思わない	12.2	12.5	12.0	10.1	10.7	9.5	14.3	14.4	14.3
	そう思わない	1.3	1.2	1.3	0.7	0.5	0.8	1.9	2.0	1.8
	無回答	5.6	5.7	5.6	5.7	5.9	5.6	5.6	5.4	5.7
3 保護 者や地域 の方が子 どものこ とを相談 しやすい 学校にな った	そう思う	16.9	20.1	14.5	22.3	28.8	17.1	11.8	11.4	12.1
	ややそう思う	56.7	56.0	57.1	51.9	45.4	57.1	61.2	66.8	57.1
	あまりそう思わない	19.7	16.5	22.2	19.0	18.5	19.4	20.3	14.4	24.6
	そう思わない	1.0	1.2	0.8	1.1	1.5	0.8	0.8	1.0	0.7
	無回答	5.8	6.1	5.5	5.7	5.9	5.6	5.8	6.4	5.4
4 地域 の特色を 活かした 学校づく りが進ん だ	そう思う	21.7	25.8	18.6	33.3	42.0	26.2	10.8	9.4	11.8
	ややそう思う	46.9	49.1	45.1	45.7	42.4	48.4	47.9	55.9	42.1
	あまりそう思わない	24.5	19.2	28.6	14.9	10.2	18.7	33.6	28.2	37.5
	そう思わない	1.3	0.2	2.1	0.4	0.0	0.8	2.1	0.5	3.2
	無回答	5.6	5.7	5.6	5.7	5.4	6.0	5.6	5.9	5.4
5 学校 が活性化 した	そう思う	19.5	19.4	19.5	25.8	26.8	25.0	13.5	11.9	14.6
	ややそう思う	51.3	51.6	51.1	48.1	47.3	48.8	54.4	55.9	53.2
	あまりそう思わない	21.4	21.4	21.4	18.4	18.0	18.7	24.3	24.8	23.9
	そう思わない	1.9	1.0	2.6	1.8	1.5	2.0	2.1	0.5	3.2
	無回答	5.9	6.6	5.3	5.9	6.3	5.6	5.8	6.9	5.0
6 新たな 教育活動 を行いやす くなった	そう思う	12.6	13.5	11.8	17.7	20.0	15.9	7.7	6.9	8.2
	ややそう思う	45.3	45.0	45.5	46.8	46.3	47.2	43.8	43.6	43.9
	あまりそう思わない	33.0	32.9	33.1	26.9	24.9	28.6	38.8	41.1	37.1
	そう思わない	3.1	2.0	3.9	2.2	2.4	2.0	3.9	1.5	5.7
	無回答	6.1	6.6	5.6	6.3	6.3	6.3	5.8	6.9	5.0

7 地域の大人が学校に入ることにより健全育成に効果が出ている	そう思う	16.4	19.4	14.1	23.2	29.3	18.3	10.0	9.4	10.4
	ややそう思う	47.8	48.9	47.0	48.4	45.9	50.4	47.3	52.0	43.9
	あまりそう思わない	26.6	23.6	28.9	20.1	16.6	23.0	32.8	30.7	34.3
	そう思わない	2.9	1.5	3.9	1.8	1.5	2.0	3.9	1.5	5.7
	無回答	6.3	6.6	6.0	6.6	6.8	6.3	6.0	6.4	5.7
8 児童・生徒のいじめなどの問題行動が少なくなってきた	そう思う	9.9	10.8	9.2	14.0	15.1	13.1	6.0	6.4	5.7
	ややそう思う	40.3	41.0	39.7	42.2	38.5	45.2	38.4	43.6	34.6
	あまりそう思わない	38.9	36.4	40.8	33.7	34.1	33.3	43.8	38.6	47.5
	そう思わない	4.3	3.9	4.5	3.5	5.4	2.0	5.0	2.5	6.8
	無回答	6.7	7.9	5.8	6.6	6.8	6.3	6.8	8.9	5.4
9 学習ボランティア等の支援により学力の定着や向上に効果が出ている	そう思う	9.3	10.8	8.1	12.9	17.1	9.5	5.8	4.5	6.8
	ややそう思う	42.3	47.2	38.5	47.7	48.8	46.8	37.1	45.5	31.1
	あまりそう思わない	32.8	30.7	34.4	26.3	22.9	29.0	39.0	38.6	39.3
	そう思わない	7.3	3.4	10.3	5.0	3.9	6.0	9.5	3.0	14.3
	無回答	8.3	7.9	8.6	8.1	7.3	8.7	8.5	8.4	8.6
10 地域や保護者の意向を意識して職務を行うようになった	そう思う	17.0	18.7	15.8	22.5	25.9	19.8	11.8	11.4	12.1
	ややそう思う	57.6	57.2	57.9	55.6	55.1	56.0	59.5	59.4	59.6
	あまりそう思わない	17.8	17.0	18.4	14.4	11.7	16.7	21.0	22.3	20.0
	そう思わない	1.2	0.2	1.9	0.9	0.5	1.2	1.5	0.0	2.5
	無回答	6.4	6.9	6.0	6.6	6.8	6.3	6.2	6.9	5.7
11 地域や保護者を教育のパートナーとして信頼できるようになった	そう思う	14.2	17.9	11.3	19.9	28.3	13.1	8.7	7.4	9.6
	ややそう思う	52.9	51.8	53.8	51.2	46.8	54.8	54.6	56.9	52.9
	あまりそう思わない	24.0	22.4	25.2	20.1	16.6	23.0	27.6	28.2	27.1
	そう思わない	2.0	0.7	3.0	1.5	1.0	2.0	2.5	0.5	3.9
	無回答	6.9	7.1	6.8	7.2	7.3	7.1	6.6	6.9	6.4
12 地域の課題を当事者として受けとめられるようになった	そう思う	10.5	11.8	9.6	15.1	19.0	11.9	6.2	4.5	7.5
	ややそう思う	51.9	52.1	51.7	52.1	51.7	52.4	51.7	52.5	51.1
	あまりそう思わない	28.3	27.8	28.8	24.5	21.0	27.4	32.0	34.7	30.0
	そう思わない	2.8	1.7	3.6	1.8	1.5	2.0	3.7	2.0	5.0
	無回答	6.5	6.6	6.4	6.6	6.8	6.3	6.4	6.4	6.4

13 学校と地域の風通しが良くなった	そう思う	16.4	19.2	14.3	21.4	26.8	17.1	11.6	11.4	11.8
	ややそう思う	54.1	54.3	53.9	56.7	52.2	60.3	51.7	56.4	48.2
	あまりそう思わない	21.9	19.7	23.7	14.7	13.7	15.5	28.8	25.7	31.1
	そう思わない	1.4	0.5	2.1	0.9	0.5	1.2	1.9	0.5	2.9
	無回答	6.2	6.4	6.0	6.3	6.8	6.0	6.0	5.9	6.1
14 児童・生徒が地域のことに関心をもつようになった	そう思う	11.1	13.8	9.0	16.0	21.0	11.9	6.4	6.4	6.4
	ややそう思う	45.0	47.4	43.2	48.1	48.3	48.0	42.1	46.5	38.9
	あまりそう思わない	34.0	29.7	37.2	26.9	21.5	31.3	40.7	38.1	42.5
	そう思わない	2.9	1.5	3.9	1.8	2.0	1.6	3.9	1.0	6.1
	無回答	7.0	7.6	6.6	7.2	7.3	7.1	6.8	7.9	6.1
15 児童・生徒が地域行事に参加するようになった	そう思う	16.0	18.2	14.3	20.6	24.4	17.5	11.6	11.9	11.4
	ややそう思う	50.9	51.1	50.8	53.0	49.3	56.0	49.0	53.0	46.1
	あまりそう思わない	25.0	23.3	26.3	18.8	19.0	18.7	30.9	27.7	33.2
	そう思わない	1.8	1.0	2.4	1.3	1.0	1.6	2.3	1.0	3.2
	無回答	6.3	6.4	6.2	6.3	6.3	6.3	6.2	6.4	6.1
16 教育活動に地域や保護者の願いや意見が反映されるようになった	そう思う	12.6	16.7	9.4	17.1	23.4	11.9	8.3	9.9	7.1
	ややそう思う	55.6	55.0	56.0	57.5	57.6	57.5	53.7	52.5	54.6
	あまりそう思わない	23.9	21.1	25.9	17.5	11.7	22.2	29.9	30.7	29.3
	そう思わない	1.3	0.0	2.3	0.7	0.0	1.2	1.9	0.0	3.2
	無回答	6.7	7.1	6.4	7.2	7.3	7.1	6.2	6.9	5.7
17 地域の方は近所の子どもも叱ってくれるようになった	そう思う	3.9	5.4	2.8	5.3	7.8	3.2	2.7	3.0	2.5
	ややそう思う	30.4	35.1	26.7	32.8	39.0	27.8	28.0	31.2	25.7
	あまりそう思わない	49.1	44.5	52.6	46.2	38.0	52.8	51.9	51.0	52.5
	そう思わない	9.2	7.1	10.7	8.1	7.3	8.7	10.2	6.9	12.5
	無回答	7.5	7.9	7.1	7.7	7.8	7.5	7.3	7.9	6.8
18 地域にある、いろいろな地域団体同士の連携が進んできた	そう思う	7.2	8.8	6.0	10.1	12.7	7.9	4.6	5.0	4.3
	ややそう思う	37.7	39.1	36.7	41.4	43.4	39.7	34.2	34.7	33.9
	あまりそう思わない	42.1	40.3	43.4	37.2	32.7	40.9	46.7	48.0	45.7
	そう思わない	4.4	2.7	5.6	2.6	2.4	2.8	6.0	3.0	8.2
	無回答	8.6	9.1	8.3	8.8	8.8	8.7	8.5	9.4	7.9

	19 保護者や地域の方が学校に入ってくることに違和感をもたなくなった	そう思う	29.6	32.7	27.3	38.7	48.3	31.0	21.0	16.8	23.9
		ややそう思う	51.0	49.6	52.1	45.5	40.5	49.6	56.2	58.9	54.3
		あまりそう思わない	11.2	9.3	12.6	7.7	2.9	11.5	14.5	15.8	13.6
		そう思わない	1.4	0.7	1.9	1.1	0.5	1.6	1.7	1.0	2.1
		無回答	6.8	7.6	6.2	7.0	7.8	6.3	6.6	7.4	6.1
	20 学習支援ボランティアを活用することに積極的になった	そう思う	14.2	19.9	9.8	19.0	29.3	10.7	9.5	10.4	8.9
		ややそう思う	39.8	43.7	36.8	43.3	44.4	42.5	36.5	43.1	31.8
		あまりそう思わない	30.8	25.1	35.2	25.4	17.6	31.7	35.9	32.7	38.2
		そう思わない	6.7	2.9	9.6	3.9	1.0	6.3	9.3	5.0	12.5
		無回答	8.5	8.4	8.6	8.3	7.8	8.7	8.7	8.9	8.6
	21 学校の課題解決のために地域に協力を求めやすくなった	そう思う	13.6	17.9	10.3	19.3	28.8	11.5	8.3	6.9	9.3
		ややそう思う	48.1	46.7	49.2	51.0	43.9	56.7	45.4	49.5	42.5
		あまりそう思わない	26.9	25.8	27.8	20.1	17.6	22.2	33.4	34.2	32.9
		そう思わない	3.9	1.7	5.6	2.2	2.0	2.4	5.6	1.5	8.6
		無回答	7.3	7.9	7.0	7.4	7.8	7.1	7.3	7.9	6.8
	22 保護者や地域の方が学校の課題解決に取り組んでくれるようになった	そう思う	11.5	13.8	9.8	17.1	22.4	12.7	6.2	5.0	7.1
		ややそう思う	52.0	52.3	51.7	53.6	51.2	55.6	50.4	53.5	48.2
		あまりそう思わない	26.4	24.6	27.8	21.0	18.5	23.0	31.5	30.7	32.1
		そう思わない	3.0	1.5	4.1	1.1	0.0	2.0	4.8	3.0	6.1
		無回答	7.1	7.9	6.6	7.2	7.8	6.7	7.1	7.9	6.4
23 保護者や地域の方の地域での活躍の様子がよく分かるようになった	そう思う	8.9	12.0	6.6	12.3	19.0	6.7	5.8	5.0	6.4	
	ややそう思う	45.3	45.2	45.3	50.8	49.8	51.6	40.0	40.6	39.6	
	あまりそう思わない	34.8	32.7	36.5	27.6	22.9	31.3	41.7	42.6	41.1	
	そう思わない	3.6	2.2	4.7	2.0	1.5	2.4	5.2	3.0	6.8	
	無回答	7.3	7.9	7.0	7.4	6.8	7.9	7.3	8.9	6.1	
F1 あなたの性別を選んでください。	男性	48.8	37.3	57.5	48.4	39.0	56.0	49.2	35.6	58.9	
	女性	50.4	62.2	41.4	51.0	61.0	42.9	49.8	63.4	40.0	
	無回答	0.9	0.5	1.1	0.7	0.0	1.2	1.0	1.0	1.1	
F2 あなたの年代を選んでください。	20代	20.1	18.4	21.4	20.8	16.6	24.2	19.5	20.3	18.9	
	30代	22.0	20.6	23.1	21.0	19.5	22.2	23.0	21.8	23.9	
	40代	26.1	28.7	24.1	27.4	31.2	24.2	24.9	26.2	23.9	
	50代	26.3	26.0	26.5	25.8	25.9	25.8	26.8	26.2	27.1	
	60代	3.8	4.9	3.0	3.9	6.3	2.0	3.7	3.5	3.9	
	無回答	1.6	1.2	1.9	1.1	0.5	1.6	2.1	2.0	2.1	



F4 あなたの現在の勤務校での勤務年数を選んでください。今年度は1年とします。	1年	21.6	20.6	22.4	21.0	19.5	22.2	22.2	21.8	22.5
	2～3年	34.2	34.9	33.6	33.5	38.0	29.8	34.9	31.7	37.1
	4～5年	21.5	22.6	20.7	22.3	22.0	22.6	20.7	23.3	18.9
	6～7年	11.6	10.3	12.6	12.5	10.2	14.3	10.8	10.4	11.1
	8年以上	9.4	9.8	9.0	9.8	9.8	9.9	8.9	9.9	8.2
	無回答	1.7	1.7	1.7	0.9	0.5	1.2	2.5	3.0	2.1
F5 あなたの学校における役職を教えてください。	教頭(又は副校長)	3.9	5.2	3.0	4.4	5.4	3.6	3.5	5.0	2.5
	主幹教諭・指導教諭(総括教諭・主席等)	6.8	6.6	7.0	6.8	7.3	6.3	6.8	5.9	7.5
	教諭(主任教諭含む)	68.7	66.6	70.3	67.6	65.4	69.4	69.7	67.8	71.1
	養護教諭(主幹・主任養護教諭を含む)	4.2	4.2	4.1	4.4	3.9	4.8	3.9	4.5	3.6
	学校事務職員	3.7	3.7	3.8	4.2	3.9	4.4	3.3	3.5	3.2
	その他	10.9	12.0	10.0	11.4	13.7	9.5	10.4	10.4	10.4
	無回答	1.8	1.7	1.9	1.3	0.5	2.0	2.3	3.0	1.8
F6 あなたの勤務経歴について、該当するものを選んでください。	教育委員会または行政(首長部局や学校事務を含む)の勤務経験がある	4.7	5.2	4.3	6.6	7.3	6.0	2.9	3.0	2.9
	民間企業の勤務経験がある(教委経験がある場合も含む)	19.0	20.6	17.7	18.6	19.5	17.9	19.3	21.8	17.5
	教員経験のみ	70.0	67.8	71.6	68.7	66.8	70.2	71.2	68.8	72.9
	その他	4.0	4.7	3.6	4.6	5.4	4.0	3.5	4.0	3.2
	無回答	2.3	1.7	2.8	1.5	1.0	2.0	3.1	2.5	3.6
F7 学校運営協議会についてお聞きします。	学校運営協議会の委員である	9.3	10.1	8.6	11.2	12.2	10.3	7.5	7.9	7.1
	時々参加する	10.1	16.0	5.6	18.2	30.2	8.3	2.5	1.5	3.2
	参加はしないが協議内容は知っている	16.6	16.5	16.7	20.4	21.5	19.4	13.1	11.4	14.3
	ほとんど関与していない	50.1	41.8	56.4	46.4	33.2	57.1	53.5	50.5	55.7
	そのような組織が存在しない(勤務校はコミュニティ・スクールに指定されていない)	8.9	11.5	7.0	0.4	0.5	0.4	17.0	22.8	12.9
	無回答	5.0	4.2	5.6	3.5	2.4	4.4	6.4	5.9	6.8

集計結果 (4) 保護者

		全体	校種別		指定校			非指定校				
			小学校	中学校	指定校全体	小学校	中学校	非指定校全体	小学校	中学校		
N=		1105	528	577	584	273	311	521	255	266		
I 学校とのかかわりについて	Q1 あなたと学校とのかかわりについて	1 子どもが通う学校に積極的に足を運ぶようにしている	そう思う	30.2	30.7	29.8	33.6	34.8	32.5	26.5	26.3	26.7
			ややそう思う	46.2	50.2	42.6	45.4	47.3	43.7	47.2	53.3	41.4
			あまりそう思わない	15.8	14.4	17.2	14.4	12.5	16.1	17.5	16.5	18.4
			そう思わない	3.7	2.3	5.0	2.7	2.2	3.2	4.8	2.4	7.1
			機会がない	3.0	1.3	4.5	2.9	1.5	4.2	3.1	1.2	4.9
			無回答	1.0	1.1	0.9	1.0	1.8	0.3	1.0	0.4	1.5
	2 学校の先生方とはよく話をしている	そう思う	19.4	20.6	18.2	21.9	24.5	19.6	16.5	16.5	16.5	
		ややそう思う	46.7	48.1	45.4	47.3	46.9	47.6	46.1	49.4	42.9	
		あまりそう思わない	23.3	23.7	23.1	21.4	20.5	22.2	25.5	27.1	24.1	
		そう思わない	3.9	2.7	5.0	3.4	2.6	4.2	4.4	2.7	6.0	
		機会がない	5.6	3.8	7.3	5.1	4.0	6.1	6.1	3.5	8.6	
		無回答	1.1	1.1	1.0	0.9	1.5	0.3	1.3	0.8	1.9	
	3 学校公開等に参加して学校の様子をよく把握している	そう思う	26.2	30.9	22.0	30.0	35.2	25.4	22.1	26.3	18.0	
		ややそう思う	48.9	48.5	49.2	47.6	46.2	48.9	50.3	51.0	49.6	
		あまりそう思わない	17.2	16.1	18.2	14.7	13.9	15.4	20.0	18.4	21.4	
		そう思わない	3.8	2.3	5.2	3.3	1.8	4.5	4.4	2.7	6.0	
		機会がない	3.1	1.5	4.5	3.8	1.8	5.5	2.3	1.2	3.4	
		無回答	0.8	0.8	0.9	0.7	1.1	0.3	1.0	0.4	1.5	
	4 学校だよりなどの学校からのお便りはよく読んでいます	そう思う	48.8	50.2	47.5	52.1	55.3	49.2	45.1	44.7	45.5	
		ややそう思う	39.9	40.5	39.3	37.8	36.3	39.2	42.2	45.1	39.5	
		あまりそう思わない	8.1	6.6	9.5	7.2	5.9	8.4	9.2	7.5	10.9	
		そう思わない	1.9	1.3	2.4	1.4	0.7	1.9	2.5	2.0	3.0	
		機会がない	0.6	0.4	0.9	1.0	0.7	1.3	0.2	0.0	0.4	
		無回答	0.6	0.9	0.3	0.5	1.1	0.0	0.8	0.8	0.8	

5 学校評価等のアンケートで保護者としての意見を伝えている	そう思う	19.2	21.4	17.2	21.2	25.3	17.7	16.9	17.3	16.5
	ややそう思う	43.7	45.5	42.1	43.8	45.8	42.1	43.6	45.1	42.1
	あまりそう思わない	27.3	24.8	29.6	26.7	23.4	29.6	28.0	26.3	29.7
	そう思わない	6.1	5.5	6.6	5.1	3.3	6.8	7.1	7.8	6.4
	機会がない	2.8	2.1	3.5	2.6	1.1	3.9	3.1	3.1	3.0
	無回答	0.9	0.8	1.0	0.5	1.1	0.0	1.3	0.4	2.3
6 学校は保護者や地域の意見やニーズをよく聞いてくれる	そう思う	15.7	18.9	12.7	19.5	23.8	15.8	11.3	13.7	9.0
	ややそう思う	52.3	54.2	50.6	51.2	51.3	51.1	53.6	57.3	50.0
	あまりそう思わない	22.9	18.9	26.5	20.2	16.8	23.2	25.9	21.2	30.5
	そう思わない	4.5	3.4	5.5	4.3	3.3	5.1	4.8	3.5	6.0
	機会がない	2.8	2.7	2.9	3.3	2.2	4.2	2.3	3.1	1.5
	無回答	1.8	1.9	1.7	1.5	2.6	0.6	2.1	1.2	3.0
7 保護者や地域の意見やニーズが学校運営に反映されている	そう思う	11.8	14.8	9.0	15.8	19.8	12.2	7.3	9.4	5.3
	ややそう思う	49.9	53.0	47.0	50.7	52.4	49.2	48.9	53.7	44.4
	あまりそう思わない	29.0	24.6	32.9	23.8	20.1	27.0	34.7	29.4	39.8
	そう思わない	4.1	2.5	5.5	4.5	2.9	5.8	3.6	2.0	5.3
	機会がない	3.4	3.4	3.5	3.4	2.6	4.2	3.5	4.3	2.6
	無回答	1.9	1.7	2.1	1.9	2.2	1.6	1.9	1.2	2.6
8 学校の課題解決に保護者として積極的に協力していきたい	そう思う	25.2	24.1	26.2	29.3	28.9	29.6	20.5	18.8	22.2
	ややそう思う	54.7	57.0	52.5	50.3	53.1	47.9	59.5	61.2	57.9
	あまりそう思わない	12.9	13.1	12.8	12.8	11.0	14.5	13.1	15.3	10.9
	そう思わない	2.6	2.7	2.6	2.9	3.7	2.3	2.3	1.6	3.0
	機会がない	3.6	2.3	4.9	3.9	2.2	5.5	3.3	2.4	4.1
	無回答	1.0	0.9	1.0	0.7	1.1	0.3	1.3	0.8	1.9
9 学習支援の学校支援ボランティアとして参加していきたい	そう思う	7.8	8.7	6.9	9.6	11.0	8.4	5.8	6.3	5.3
	ややそう思う	34.4	35.8	33.1	34.4	37.0	32.2	34.4	34.5	34.2
	あまりそう思わない	37.7	38.1	37.4	35.8	35.5	36.0	39.9	40.8	39.1
	そう思わない	9.7	9.7	9.7	9.2	8.8	9.6	10.2	10.6	9.8
	機会がない	9.2	6.6	11.6	9.9	6.2	13.2	8.4	7.1	9.8
	無回答	1.2	1.1	1.2	1.0	1.5	0.6	1.3	0.8	1.9
10 学習以外の学校支援ボランティアとして参加していきたい	そう思う	8.1	8.3	8.0	10.3	11.4	9.3	5.8	5.1	6.4
	ややそう思う	40.1	41.7	38.6	40.8	42.5	39.2	39.3	40.8	38.0
	あまりそう思わない	34.0	34.3	33.8	31.3	31.5	31.2	37.0	37.3	36.8
	そう思わない	8.3	8.0	8.7	7.7	6.6	8.7	9.0	9.4	8.6
	機会がない	8.2	6.8	9.5	9.1	7.0	10.9	7.3	6.7	7.9
	無回答	1.2	0.9	1.4	0.9	1.1	0.6	1.5	0.8	2.3

学校支援ボランティアの有無	よくある	7.9	9.8	6.1	8.2	10.3	6.4	7.5	9.4	5.6
	時々ある	31.2	35.0	27.7	34.4	37.4	31.8	27.6	32.5	22.9
	あまりない	28.5	27.8	29.1	27.4	27.1	27.7	29.8	28.6	30.8
	ない	30.1	24.8	35.0	28.1	23.4	32.2	32.4	26.3	38.3
	無回答	2.3	2.5	2.1	1.9	1.8	1.9	2.7	3.1	2.3
① 学校支援ボランティアの開始時期と頻度	平均年	5.57	5.25	5.98	5.74	5.28	6.28	5.34	5.22	5.53
	回数	4.74	4.63	4.88	4.84	4.94	4.73	4.6	4.22	5.13
Q2 学校支援ボランティアについて ② 参加した学校支援ボランティアの種類	授業(教科の指導等)の支援	11.0	14.9	6.2	46.3	54.4	45.6	39.2	53.4	46.6
	総合的な学習の時間の支援	11.2	13.6	8.3	41.5	53.9	46.1	42.5	69.6	30.4
	放課後や夏休み等の補充学習の支援	2.8	3.4	2.1	25.6	66.7	33.3	21.5	60.0	40.0
	読み聞かせ等の読書指導の支援	25.3	27.7	22.4	35.8	61.4	38.6	34.9	55.4	44.6
	部活動・クラブ活動の支援	14.3	8.9	20.8	19.5	39.6	60.4	15.6	34.5	65.5
	学校行事等の運営支援	55.7	51.1	61.5	56.9	46.4	53.6	54.8	56.9	43.1
	教材作成・校内のパソコン整備等の支援	0.9	0.4	1.6	2.0	60.0	40.0	0.5	0.0	100.0
	校舎等の補修・清掃、校庭の美化等の支援	37.7	37.9	37.5	34.1	50.0	50.0	41.4	61.0	39.0
	不登校の児童・生徒への対応	1.6	0.4	3.1	1.2	33.3	66.7	2.2	0.0	100.0
	登下校や校外活動等の安全支援	51.8	60.9	40.6	48.8	65.8	34.2	54.8	62.7	37.3
	図書室の運営補助	11.5	13.6	8.9	11.8	79.3	20.7	10.8	45.0	55.0
	その他	5.4	5.5	5.2	5.7	50.0	50.0	4.8	66.7	33.3

II 地域に Q3 居住している地域について	1 地域 行事に 子どもを 参加させ ている	そう思う	32.1	41.5	23.6	35.6	45.8	26.7	28.2	36.9	19.9
		ややそう思う	36.7	34.5	38.6	34.9	33.7	36.0	38.6	35.3	41.7
		あまりそう思わない	16.7	14.0	19.1	15.1	10.3	19.3	18.4	18.0	18.8
		そう思わない	5.2	3.6	6.8	5.3	4.0	6.4	5.2	3.1	7.1
		機会がない	7.1	4.7	9.4	7.5	5.1	9.6	6.7	4.3	9.0
		無回答	2.2	1.7	2.6	1.5	1.1	1.9	2.9	2.4	3.4
	2 子ど もの事 について、 地域の 方と話し 合う機会 がある	そう思う	13.1	16.5	10.1	15.9	20.9	11.6	10.0	11.8	8.3
		ややそう思う	31.6	32.8	30.5	34.1	34.8	33.4	28.8	30.6	27.1
		あまりそう思わない	26.5	25.9	27.0	24.0	22.3	25.4	29.4	29.8	28.9
		そう思わない	9.1	8.5	9.7	8.6	8.1	9.0	9.8	9.0	10.5
		機会がない	17.6	15.0	20.1	16.1	12.8	19.0	19.4	17.3	21.4
		無回答	2.0	1.3	2.6	1.4	1.1	1.6	2.7	1.6	3.8
	3 地域 の行事 やイベン トなどの 情報は 学校に 伝わって くる	そう思う	29.8	34.3	25.6	34.2	38.8	30.2	24.8	29.4	20.3
		ややそう思う	42.4	44.1	40.9	39.4	40.3	38.6	45.9	48.2	43.6
		あまりそう思わない	16.6	14.0	18.9	14.7	12.1	17.0	18.6	16.1	21.1
		そう思わない	5.1	2.8	7.1	4.6	2.6	6.4	5.6	3.1	7.9
		機会がない	3.2	3.0	3.3	4.6	4.4	4.8	1.5	1.6	1.5
		無回答	3.0	1.7	4.2	2.4	1.8	2.9	3.6	1.6	5.6
	4 学校 の先生 方は地 域の行 事に参 加してく れる	そう思う	21.6	27.8	15.9	26.9	35.9	19.0	15.7	19.2	12.4
		ややそう思う	37.4	39.2	35.7	37.3	38.5	36.3	37.4	40.0	35.0
		あまりそう思わない	24.0	18.6	28.9	19.7	13.2	25.4	28.8	24.3	33.1
		そう思わない	8.3	6.1	10.4	7.5	4.4	10.3	9.2	7.8	10.5
		機会がない	5.0	6.1	4.0	5.8	6.2	5.5	4.0	5.9	2.3
		無回答	3.7	2.3	5.0	2.7	1.8	3.5	4.8	2.7	6.8
	5 健全 育成の ために地 域と学校 が一緒 にパトロ ール等 を行う際 にあなた も参加し ている	そう思う	22.4	27.8	17.3	26.5	35.2	19.0	17.7	20.0	15.4
		ややそう思う	28.7	33.0	24.8	26.0	29.3	23.2	31.7	36.9	26.7
		あまりそう思わない	18.6	17.4	19.8	17.3	13.9	20.3	20.2	21.2	19.2
		そう思わない	10.8	7.8	13.5	11.1	9.2	12.9	10.4	6.3	14.3
		機会がない	17.2	12.7	21.3	17.5	11.4	22.8	16.9	14.1	19.5
		無回答	2.4	1.3	3.3	1.5	1.1	1.9	3.3	1.6	4.9

Q4 地域住民との関係	1. 過去1年で出会った地域住民数	平均人数	5.32	5.50	5.15	5.46	5.69	5.25	5.17	5.30	5.04
	2. 挨拶をしてくれる地域住民数	平均人数	25.52	27.23	24.00	25.81	27.23	24.51	25.18	27.23	23.43
	3. 親子両方の名の既知の組数	平均組数	18.91	20.59	17.38	19.32	21.14	17.69	18.44	19.96	17.02
Q5 学校と地域との連携の進捗に対する認識	連携が進んだと思う		28.8	37.9	20.5	34.2	44.7	25.1	22.6	30.6	15.0
	あまり変わらないと思う		65.5	56.6	73.7	60.3	50.9	68.5	71.4	62.7	79.7
	連携が悪くなったと思う		1.9	2.1	1.7	1.9	1.8	1.9	1.9	2.4	1.5
	無回答		3.8	3.4	4.2	3.6	2.6	4.5	4.0	4.3	3.8
III 連携の進展について Q6 子どもが通学する学校と地域の変化	1 授業や行事が改善・充実された	そう思う	12.1	15.0	9.5	15.1	19.0	11.6	8.8	10.6	7.1
		ややそう思う	45.3	47.7	43.2	45.9	48.0	44.1	44.7	47.5	42.1
		あまりそう思わない	34.7	30.5	38.5	32.2	26.4	37.3	37.4	34.9	39.8
		そう思わない	4.3	3.4	5.2	4.5	4.0	4.8	4.2	2.7	5.6
		無回答	3.5	3.4	3.6	2.4	2.6	2.3	4.8	4.3	5.3
	2 学校便りやホームページ等で学校から情報をより発信するようになった	そう思う	24.5	27.8	21.5	28.8	32.6	25.4	19.8	22.7	16.9
		ややそう思う	47.2	49.8	44.9	46.2	48.0	44.7	48.4	51.8	45.1
		あまりそう思わない	21.1	16.3	25.5	19.2	15.0	22.8	23.2	17.6	28.6
		そう思わない	3.9	3.2	4.5	3.6	2.2	4.8	4.2	4.3	4.1
		無回答	3.3	2.8	3.6	2.2	2.2	2.3	4.4	3.5	5.3
	3 保護者や地域の方が子どものことを相談しやすい学校になった	そう思う	13.1	14.6	11.8	16.6	19.0	14.5	9.2	9.8	8.6
		ややそう思う	41.7	43.8	39.9	41.8	42.5	41.2	41.7	45.1	38.3
		あまりそう思わない	35.8	34.3	37.3	33.2	31.1	35.0	38.8	37.6	39.8
		そう思わない	6.3	4.4	8.1	6.0	4.8	7.1	6.7	3.9	9.4
		無回答	3.0	3.0	2.9	2.4	2.6	2.3	3.6	3.5	3.8
	4 地域の特色を活かした学校づくりが進んだ	そう思う	12.2	16.5	8.3	18.7	26.4	11.9	5.0	5.9	4.1
		ややそう思う	40.6	45.6	36.0	41.4	45.8	37.6	39.7	45.5	34.2
		あまりそう思わない	39.0	31.8	45.6	32.7	22.0	42.1	46.1	42.4	49.6
		そう思わない	4.9	3.0	6.6	4.5	3.3	5.5	5.4	2.7	7.9
		無回答	3.3	3.0	3.5	2.7	2.6	2.9	3.8	3.5	4.1

5 学校が活性化した	そう思う	10.7	12.7	8.8	13.7	15.4	12.2	7.3	9.8	4.9
	ややそう思う	41.7	47.2	36.7	43.8	50.9	37.6	39.3	43.1	35.7
	あまりそう思わない	38.7	32.8	44.2	34.6	26.4	41.8	43.4	39.6	47.0
	そう思わない	5.3	4.4	6.2	5.0	4.8	5.1	5.8	3.9	7.5
	無回答	3.5	3.0	4.0	2.9	2.6	3.2	4.2	3.5	4.9
6 地域の大人が学校に入ることにより健全育成に効果が出ている	そう思う	14.2	18.4	10.4	19.9	25.6	14.8	7.9	10.6	5.3
	ややそう思う	45.6	47.7	43.7	45.9	49.1	43.1	45.3	46.3	44.4
	あまりそう思わない	31.5	27.8	34.8	27.6	19.8	34.4	35.9	36.5	35.3
	そう思わない	5.0	3.0	6.8	4.1	3.3	4.8	6.0	2.7	9.0
	無回答	3.7	3.0	4.3	2.6	2.2	2.9	5.0	3.9	6.0
7 児童・生徒のいじめなどの問題行動が少なくなってきた	そう思う	8.7	9.5	8.0	11.1	12.5	10.0	6.0	6.3	5.6
	ややそう思う	38.6	38.8	38.3	38.0	37.4	38.6	39.2	40.4	38.0
	あまりそう思わない	38.1	38.6	37.6	36.3	36.3	36.3	40.1	41.2	39.1
	そう思わない	9.7	8.7	10.6	10.1	9.9	10.3	9.2	7.5	10.9
	無回答	5.0	4.4	5.5	4.5	4.0	4.8	5.6	4.7	6.4
8 学習ボランティア等の支援により学力の定着や向上に効果が出ている	そう思う	6.3	7.8	5.0	8.4	11.0	6.1	4.0	4.3	3.8
	ややそう思う	38.1	43.6	33.1	41.3	47.3	36.0	34.5	39.6	29.7
	あまりそう思わない	43.5	39.6	47.1	39.7	33.7	45.0	47.8	45.9	49.6
	そう思わない	7.1	4.7	9.4	6.3	4.4	8.0	8.1	5.1	10.9
	無回答	4.9	4.4	5.4	4.3	3.7	4.8	5.6	5.1	6.0
9 学校の先生は地域や保護者の意向を意識して職務を行うようになった	そう思う	10.5	11.7	9.4	13.9	16.8	11.3	6.7	6.3	7.1
	ややそう思う	48.1	54.2	42.5	47.3	54.2	41.2	48.9	54.1	44.0
	あまりそう思わない	31.3	26.3	35.9	29.3	22.0	35.7	33.6	31.0	36.1
	そう思わない	5.6	3.6	7.5	6.2	4.4	7.7	5.0	2.7	7.1
	無回答	4.5	4.2	4.9	3.4	2.6	4.2	5.8	5.9	5.6
10 学校と地域の風通しが良くなった	そう思う	11.6	12.9	10.4	15.2	17.6	13.2	7.5	7.8	7.1
	ややそう思う	43.2	47.9	38.8	44.7	50.5	39.5	41.5	45.1	38.0
	あまりそう思わない	35.7	31.1	39.9	31.3	25.6	36.3	40.5	36.9	44.0
	そう思わない	5.2	4.4	6.1	5.5	4.0	6.8	5.0	4.7	5.3
	無回答	4.3	3.8	4.9	3.3	2.2	4.2	5.6	5.5	5.6

11 子どもが自分の住む地域に関心をもつようになった	そう思う	11.7	15.0	8.7	15.1	20.1	10.6	7.9	9.4	6.4
	ややそう思う	38.2	42.6	34.1	39.0	42.5	36.0	37.2	42.7	32.0
	あまりそう思わない	41.0	35.8	45.8	36.8	31.5	41.5	45.7	40.4	50.8
	そう思わない	5.5	3.6	7.3	6.0	3.3	8.4	5.0	3.9	6.0
	無回答	3.6	3.0	4.2	3.1	2.6	3.5	4.2	3.5	4.9
12 子どもが地域行事に参加するようになった	そう思う	15.7	20.6	11.3	20.7	27.1	15.1	10.2	13.7	6.8
	ややそう思う	39.0	44.7	33.8	38.0	42.5	34.1	40.1	47.1	33.5
	あまりそう思わない	33.2	26.9	39.0	29.1	22.3	35.0	37.8	31.8	43.6
	そう思わない	8.5	5.1	11.6	8.7	5.5	11.6	8.3	4.7	11.7
	無回答	3.5	2.7	4.3	3.4	2.6	4.2	3.6	2.7	4.5
13 教育活動に地域や保護者の願いや意見が反映されるようになった	そう思う	5.3	6.1	4.7	7.7	9.2	6.4	2.7	2.7	2.6
	ややそう思う	36.7	42.0	31.9	40.9	45.8	36.7	32.1	38.0	26.3
	あまりそう思わない	47.5	44.7	50.1	41.3	38.5	43.7	54.5	51.4	57.5
	そう思わない	6.0	3.4	8.3	6.3	3.7	8.7	5.6	3.1	7.9
	無回答	4.4	3.8	5.0	3.8	2.9	4.5	5.2	4.7	5.6
14 地域の方は近所の子どもも叱ってくれるようになった	そう思う	4.3	5.5	3.1	5.7	7.7	3.9	2.7	3.1	2.3
	ややそう思う	20.4	25.4	15.8	21.9	27.5	17.0	18.6	23.1	14.3
	あまりそう思わない	50.3	47.3	53.0	48.1	44.0	51.8	52.8	51.0	54.5
	そう思わない	21.4	18.4	24.1	20.9	17.2	24.1	21.9	19.6	24.1
	無回答	3.7	3.4	4.0	3.4	3.7	3.2	4.0	3.1	4.9
15 地域にある、いろいろな地域団体同士の連携が進んできた	そう思う	6.4	8.0	5.0	9.4	12.8	6.4	3.1	2.7	3.4
	ややそう思う	28.5	32.2	25.1	31.0	34.8	27.7	25.7	29.4	22.2
	あまりそう思わない	48.3	43.6	52.7	43.3	36.6	49.2	53.9	51.0	56.8
	そう思わない	11.6	11.6	11.6	11.5	11.4	11.6	11.7	11.8	11.7
	無回答	5.2	4.7	5.5	4.8	4.4	5.1	5.6	5.1	6.0
16 保護者や地域の方が学校に入っていくことに違和感をもたなくなった	そう思う	18.2	22.2	14.6	24.3	31.1	18.3	11.3	12.5	10.2
	ややそう思う	49.2	49.4	49.0	46.4	46.2	46.6	52.4	52.9	51.9
	あまりそう思わない	23.3	20.8	25.6	20.7	15.8	25.1	26.3	26.3	26.3
	そう思わない	5.2	4.2	6.1	5.0	3.7	6.1	5.4	4.7	6.0
	無回答	4.1	3.4	4.7	3.6	3.3	3.9	4.6	3.5	5.6



	17 保護者や地域の方が地域の課題解決に積極的に取り組んでいる	そう思う	10.1	12.9	7.6	15.1	19.0	11.6	4.6	6.3	3.0
		ややそう思う	44.3	46.8	41.9	44.3	48.0	41.2	44.1	45.5	42.9
		あまりそう思わない	34.8	31.6	37.8	31.2	25.6	36.0	39.0	38.0	39.8
		そう思わない	6.3	5.3	7.3	5.8	4.8	6.8	6.9	5.9	7.9
		無回答	4.4	3.4	5.4	3.6	2.6	4.5	5.4	4.3	6.4
	18 学校の活動に自分も進んで協力しようと思うようになった	そう思う	13.9	16.1	12.0	18.5	23.1	14.5	8.8	8.6	9.0
		ややそう思う	51.7	52.1	51.3	49.1	48.7	49.5	54.5	55.7	53.4
		あまりそう思わない	26.2	25.8	26.5	24.5	22.3	26.4	28.0	29.4	26.7
		そう思わない	5.2	3.4	6.9	5.1	3.3	6.8	5.4	3.5	7.1
		無回答	3.0	2.7	3.3	2.7	2.6	2.9	3.3	2.7	3.8
F1 あなたの性別を選んでください。	男性	8.4	6.4	10.2	8.0	5.9	10.0	8.8	7.1	10.5	
	女性	90.6	92.0	89.3	90.6	91.9	89.4	90.6	92.2	89.1	
	無回答	1.0	1.5	0.5	1.4	2.2	0.6	0.6	0.8	0.4	
F2 あなたの年代を選んでください。	20代	0.5	0.8	0.2	0.2	0.4	0.0	0.8	1.2	0.4	
	30代	21.7	30.9	13.3	21.7	30.0	14.5	21.7	31.8	12.0	
	40代	68.0	63.1	72.4	67.0	62.6	70.7	69.1	63.5	74.4	
	50代	7.9	3.2	12.1	8.6	4.4	12.2	7.1	2.0	12.0	
	60代	0.5	0.4	0.7	0.5	0.0	1.0	0.6	0.8	0.4	
	70代	0.3	0.0	0.5	0.5	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	
	無回答	1.2	1.7	0.7	1.5	2.6	0.6	0.8	0.8	0.8	
F3 あなたの職業は次の内のどれですか。当てはまる番号を一つだけ選び、○をつけてください。	公務員・団体職員(NPO等を含む)	7.4	7.4	7.5	7.4	9.5	5.5	7.5	5.1	9.8	
	民間会社員	18.0	15.7	20.1	18.2	14.3	21.5	17.9	17.3	18.4	
	自営業	7.8	8.5	7.1	7.9	9.5	6.4	7.7	7.5	7.9	
	専業主婦・主夫	25.1	29.2	21.3	25.0	29.7	20.9	25.1	28.6	21.8	
	パート・アルバイト	36.7	33.7	39.3	35.8	30.8	40.2	37.6	36.9	38.3	
	就業していない	0.9	0.6	1.2	1.4	0.4	2.3	0.4	0.8	0.0	
	その他	2.5	2.8	2.3	2.6	3.3	1.9	2.5	2.4	2.6	
	無回答	1.6	2.1	1.2	1.9	2.6	1.3	1.3	1.6	1.1	

## 自由記述

※固有名詞が特定されないよう、一部内容を●で伏せた記述がありますので、ご了承ください。

### 【指定校・校長】

#### Q9-3 学校運営協議会の充実度についての理由

- 委員の責任がはっきりして、意識が変わってきたから。
- 学校評議員の数に比べて、学校運営協議会の委員の数が多く、幅広くさまざまな意見が出される。
- 委員の意識や関わり方にあまり差がない。
- 学校運営協議会には、一層の権限と責任があり、より深い話し合いができると考えます。
- 委員が責任を自覚するようになったため。
- 1.学校運営方針の第3者による是非確認が可能。2.閉鎖的な教育社会へ新風を吹き込んでくれる。
- 学校評議員の会議は、どちらかと言うと学校主体だったが、学校運営協議会は、会長をはじめ委員の主体で進められている。また、各委員の方の意識も違っている。
- 教員の異動に関し、公募による面談を実施し、特色ある学校運営に適した人材確保ができるようになった。
- 学校運営協議会は、法的に保障されているので責任のもち方が違う。そのため、本校の学校経営に責任ある立場での意見が寄せられることにより、学校も本気で改善を図るようになってきている。
- より責任感を持って運営されるようになった。
- 学校運営協議会のもとに、各専門委員会（ボランティア一部含む）が編成されているので、学校の教育活動を効果的に支援していただいている。
- 地域への啓発、協力が与えられやすくなった。

#### Q10 コミュニティ・スクール制度に対する考え

- 中学校区を単位とした制度が望ましい。
- 学区の弾力化・中高一貫など、コミュニティ・スクールと相入れない制度との兼ね合いをどうするのか。
- コミュニティ・スクール制度については、今後ますます、充実発展することを望んでいる。学校の多忙化を解消、軽減し、地域総ぐるみで、児童、生徒の育成を図っていくためにも、この制度を生かしたい。
- 地域と学校の接点ができよう。
- 本校は、まだスタートしたばかりですが、学校の特色を生かし、地域とともにある学校づくり（コミュニティ・スクール制度）はとても大切だと考えます。
- 地域の中に学校があるのだから、行政面で、地域のコミュニティづくりがしっかりしていることがとても大きく影響あると思います。地域の中核となる所が必要。
- 教育課程に地域の考えを取り込める効果的な制度であると考えます。
- 私は、前任校でもコミュニティ・スクール（＝学校運営協議会、以下「協議会」と略す）の必要性を強く感じ新設してきたところで、人事異動により現任校に着任しました。幸いコミュニティ・スクールは本校3年前に設置し、今は運営面でも機能していたことから、安堵したことを記憶しています。私なりに協議会のメリットを考えますと、OB・OG・保護者の方々が、本人および子どもがお世話になったという恩返しや愛着をもって、また地域住民の方々が、私たちのシンボリックスクールという考えでもっ

て、学校経営の基本方針に参画していただけるということにあり、大いに感謝する点です。もちろん、学識経験者の意見も、学校経営方針の是非を問う場面では参考になり、コモンセンス（良識）を得る上で、大変感謝しています。協議会での多方面の意見は予想外の展開もあり、「魅力ある学校づくり」という点で、校長のドライビングフォースにもなりますので、このシステムには満足しており、本校では定例的に1回/月開催を続けています。協議会について強いて課題を挙げるとすれば、①いかに透明性であるか、②どんな実績を出せるか、③マンネリ打破であり、私としては次の考えでもって今後も進めるつもりです。①では、学校だよりやホームページでの公開を確実に行之、進捗状況を関係者にお知らせすることが、すべての信頼を得るキーポイントと考えます。②では、メンバー自身の達成感を得ることが次へのモチベーションになりますので、常に頭に入れながら進めていきます。③では、定期的なメンバーの入れ替えをするか、ポジションを新設するなどし、常に躍動感をもった体制にしておくことが肝要と考えます。以上、雑ばくな考えを羅列させていただきました。

- 市に合併された地域であり、以前は一郡一町の行政区域であったため、もともとコミュニティ・スクールのシステムや気風が強かった学校である。保護者、地域住民も本校出身者が多く、地元への愛着の強い人が大半である。したがって、コミュニティ・スクール化（制度上）されても、大きく変化することはない。私自身が本校出身者であり、現在も校区に居住しており、地域住民の一人であるため、地域の声は普段から耳にしている。
- 教育活動の内容を、保護者だけでなく、地域の方に理解していただくこと、「開かれた学校」を実現するには、良い制度である。文部科学省の指定が終わると予算が激減する。立ち上げた行事等は、そのまま残るので、予算面では苦しいものがある。
- 地域の意見を取り入れることにより学校が活性化し、生徒にとっても良い影響があると思う。また、地域との風通しが良くなる。
- コミュニティ・スクール制度は、組織や運営方法を行政的に固定化してしまうと、型としては整うが、地域や学校の実情に合わず、制度のための制度化になってしまう。と私は思います。
- 人事に関する意見を区教育委員会に提出するが、都教育委員会まで意見が上がっているのか確認することができない。教員公募について人事構想に反映されない場合があるので、公募期間を前後長くしてほしい。
- 組織が確立し、学校運営について協議する体制が整った。
- 部会ごとに話し合いを行い、具体的な活動に結びつけることができるようになった。
- 学校評価について、内容と方法を検討し、評価結果から、学校運営改善に生かすことができた。
- 教育課程について、共通認識を深めることができた。
- 地域の教育力が引き出され、学校・地域・家庭が一体となった教育活動が展開された。
- コミュニティ・スクール制度の利点は多いが、そのための準備等で一部の教職員（管理職を含む）の仕事量が増えた。教職員は多忙であり、これ以上に仕事のふりわけは困難なので、教職員の加配の継続をお願いしたい。コミュニティ・スクール指定校については定員を増加する等の規定をしてもらいたい。学校運営協議会と校長の権限を高める。特に人事権への影響力を強めることで、この制度はさらに活性化するのはと考えている。
- コミュニティ・スクールの終着点は、このような制度がなくとも学校と地域が一体となって子どもの教育に当たる風土を築くこと。コミュニティ・スクールの発展的解散ができるように、現在はこの制度を有効に活用していきたい。

- 本校の委員の方々は学校に対して協力的で、学校運営を行う上でとても力になっていただいています。学校地域支援本部もあるため、土曜日学校等、補習授業が充実しています。
- 地域住民の方が、学校教育に学校運営協議会や専門委員会等を通して、関わる事ができるので、学校教育の活性化とともに、地域の教育力の向上が図られ、とても良い制度と考えます。
- 今後も、コミュニティ・スクール制度のより一層の充実を図り、学校の課題を地域とともに、より良く解決し、教育の充実、発展に取り組んでいきたいと考えます。

### 【非指定校・校長】

#### Q9 コミュニティ・スクール制度に対する考え

- 活動のための予算をお願いしたい。
- 学校自体の改善が先ではないか。
- 大変良い制度とは思いますが、私たちのように山村部にある学校にはあまりマッチしないのではないかと、人材、時間的な問題など。
- 本校のような小規模校の学校経営には、特に校外のさまざまな教育資源を自校の教育に巻き込んでいくネットワーク力が校長に求められていると考える。条件が揃えば（SQ6-1）、ぜひコミュニティ・スクールの指定を受け、学校を活性化したい。
- 有効な制度ではあると思います。本校では学校コーディネーターを中心に「手は貸すが口は出さない」をモットーに協力してくれています。学校と地域との橋渡しもよく行われていて、PTA との関係も良好です。このような地域なら負担の増加を考えると、特にコミュニティ・スクールは実施しなくともよいと考えます。
- 学校が地域を作るという考えを耳にします。それ自体は、反対するものではありませんが、やはり地域によっては、立ち上げが難しい所もあります。また、せっかく立ち上げてもあとを引き継ぐ人材の確保が課題だと思っています。
- 現任教では地域との連携は十分図れており、その必要性は感じられない。
- 平成 24 年度は、コミュニティ・スクール準備委員会を立ち上げ、研修中である。次年度からは本格実施であるため、本校の教育活動の中心的な組織として、運用していきたい。地域力をフルに活用して、学校を活性化していくつもりである。
- 保護者や地域住民がさまざまな形で学校教育に参加して、教職員と協働関係を築いていくのは、大変意義深いと思う。しかし、教育のプロとしての自覚を持ち、個々の授業力を高めていくことが必要だと痛切に感じている。
- 地域の考え方等が参考になる。
- 本校は、区でも、一番最後に指定を受ける学校です。前任校は、●校中●番目に指定を受け、区の中でもコミュニティ・スクールを推進、けん引してきたパイロット校でしたので、私は、現任教でコミュニティ・スクールを成功させることがこの学校に着任した使命と考えております。前任校での経験から言ってもコミュニティ・スクールは良いです。良さを知らせ広め進めていきます。
- 現在すでに「開かれた学校づくり」と推進しているつもりだが、コミュニティ・スクールの指定により、さらに外部の声、目が入ることは学校にとって好ましいことである。ただ、会議が増えることなど、負担感があることも事実。これから、委員の人選をする予定であるが、近隣の小学校との「とり合い」にならないかどうか心配である。

- これまでの歴任校においても、指定を受けさせていただきました。地域とのつながりを持つ、つながりを築く、といった機能を持つものと考えています。「地域の子は、地域で育てる」を具現化する制度と考えています。
- 価値観の多様化等の社会情勢の中、学校や家庭を支えることのできる地域を創ることが大切であると思います。委員のなり手が少ないことに課題を感じつつも、子どもの育成に役に立ちたいと考えておられる地域の方も多くいらっしゃると思っています。こういった方々を発掘して、小学校だけでなく、中学校においても地域の中心となっていきたく思っています。
- 学校経営上、人事配置に大きな貢献がある。通常に比べ予算がたくさん配当される。地域づくりのための予算が組まれる。(祭りの援助、地域行事でのおみやげ代等)などの条件が整備されれば、コミュニティ・スクールは増えていくと思います。
- 地域の教育力を導入することで、保護者、教員の意識改革をさらに推進したい。
- コミュニティ・スクールの目玉は、人事(意見申し出)であり、●●県の場合、まったく実施されていない現状の中では意味がないのではないのでしょうか。
- 既存のPTA組織、学校評議員、民生委員や区長さんとの情報交換の場があり、特段必要としていない。新たな組織を作るよりも、現在の組織を充実させていく方がよいと思う。

#### Q10 コミュニティ・スクールへの評価

- 県内で先行実施し、実績を重ねている。
- 年に一度、指定を受けている学校の現状報告会があるので、大体の様子は分かっている。設置済みの学校の話聞く限り、良い制度だと考えている。
- 情報公開の機会があまりなく、その効果等もあまり周知されていない。本市のコミュニティ・スクールには、正直あまり魅力を感じていない。
- 特に細かい情報の交換がないのでよく分かりません。
- 当該校の状況に関する情報が少なく、評価できない。
- 本市小中●校が、平成24年度から、コミュニティ・スクール実施、準備委員会実施となり、いよいよ平成25年度からは、全小中学校で本格実施となる。すばらしいことである。単に組織を作るだけでなく、学校ごとに特徴あるコミュニティ・スクールを作り上げ、地域・保護者・学校が連携して、より良い学校運営を目指したい。
- 愛知県では本市が先進的にコミュニティ・スクールを導入しており、学校が地域の公共財という意識は徐々に高まっていると思う。地域住民とどう協働していくかが大切であり、地域が一体となって子どもたちを支えていけるコミュニティ・スクールにしていく必要がある。
- 本市の中学校2校で行っているが、それなりの成果があると思う。
- 本区は、学校選択制をとらずに、地域の中で、地域とともに、子どもを育てると教育行政を進め、学校協議会(学校運営協議会)で基盤を作ってきたため、コミュニティ・スクールになることは、それほど難しいことではないと考えています。
- 本区にすでに存在している「学校協議会」とのすみ分けが、分かりにくい。コミュニティ・スクールが本来の目的通りに機能するに至っているかどうかは未知数。
- 番組小学校という歴史的背景を持つ本市においては、「地域の子は、地域で育てる」という基盤が確立しています。学校力、地域力、家庭力の相関的連携を大切に扱うものとして、コミュニティ・スクールを評価していると考えています。

○小学校は地域にある学校として、地域の方々に認識され、多くのコミュニティ・スクールが設置されていますが、中学校については、地域の方々の意識も低く、コミュニティ・スクールが設置されていない中学校もまだ多い。Q9に書いた通り、必要性を感じていますので、中学校にもこれから増えていってほしいと思っています。

○平成27年度を目途に推進している。どの学校もがんばっている。本校は平成25年度にコミュニティ・スクールになる予定でいる。今も学校支援本部が教育活動をサポートしてくれ、下支えしてくれている。図書ボランティアを中心に、学校が地域に開くきっかけとなっている。今後もがんばって、地域の人材を資源と位置づけ、連携を密にし、活用していきたい。

○業務が多くなり、逆に教職員の負担が増していると感じています。また、人事がまったく反映されていない現状では、この制度の意味はないと本市では考えられます。

○コミュニティ・スクールの指定を受けた学校が著しく改善したと考えていない。

### 【教職員】

○団塊の世代、核家族、このことは社会すべての方々が承知していることです。このことを前提に物事を考えないことが問題です。社会貢献と自分との関わり方をすべての方々が考えるべきです。金銭面でなく、心の中の自分と戦うことが大事と考えます。

○これからの学校は地域の協力なしでは、運営していくことができないと感じる。

○教員に負担感がほとんどなく、コミュニティ・スクールが運営されている点も管理職に感謝の気持ちと同時にすばらしいと思います。

○少子・高齢化が進行する地域にとっても、学校と地域の連携はとても重要だと思います。それは、児童数が少なくなることは、教員数、保護者数の減少につながり、学校やPTAだけでは対応できないことが多々出てくることだからです。その意味でも、PTCA的な組織が必要であり、地域の関係機関・団体の代表者で構成されている学校運営協議会は、とても有効であると実感しております。

○本校は、60名の小規模であり、地域の方も児童の顔、名前が全員分かるぐらいの密着感がある。(保護者の顔、名前、人柄も分かるぐらい…) それゆえ、学習指導のボランティアは活用しにくい(学習の遅れが分かってしまうのは、保護者にとっても、子どもにとっても快いことではない)という状況があった。学校行事等で、応援してくださる地域の方の姿や声援は、子どもたちのやる気になっている。とてもありがたい。

○地域の方々が生徒をほめてくれるようになった。そのことを生徒に伝え、地域と学校の関係が良好になっている。

○コミュニティ・スクールとして進められてはいないが、PTAや学校関係者評価委員会等で同様の取り組みがなされていると思う。

○「地域とともに子どもを育てる」ことが、学校、家庭、地域が共有化し、子どもの健全育成に社会全体で関わっていく必要がある。この考えを教職員、保護者、地域の方々が自覚できるような取り組みが期待される。

○地域の方(特に年をとられた方)が、地域の活動に参加する機会を提供できると思いますので、活動内容を工夫し増やして、そういう機会を増やしていけるとよいと思います。

○地域の方で参加してくださる方がいつも決まっているような気がします。地域の方が、「学校に行ったり、朝、生徒の様子を見ていないのに、不満だけは言ってくるのです」と言っていました。最近はそのような人が増えているように思います。学校がいくらがんばっても、不満や苦情がなくなるのは、どう

してなのかな？もっともっとたくさんの方々に学校に来て現状を知ってもらいたい。また、生徒の実態を知ってもらいたいものです。

○私が小学校の時通っていた学校には、コミュニティ・スクールがありました。地域の人が気軽に学校に来たり、一部の部屋で勉強会をしたりしていました。学校と、地域の距離を縮めるのに、役立っていたと思います。

○地域が学校を育てると思います。もっと、地域との交流を深めて、学校（現場）の状況を知ってもらい、理解した上で、できることは何なのかを話し合う必要があると思います。

○使用しやすい場所になるとよい。

○前任校ではコミュニティ・スクールの指定を受け、実践をしてきた。教務主任の立場で、地域保護者の方からいろいろな意見を伺い、役立てることができた。担任の先生方の意識を高めていかないと、地域・保護者の協力を得て、教育活動を進めていけないと感じている。

○準備が始まったばかり。本格的な活動への話し合いをきちんと進められるよう、他地域の様子も含めて情報を収集し、学校教育活動における目標、目指す子ども像に向かって微力ながらがんばりたい。

○学校の図書館をもっと地域でも使ったり、生徒たちも長時間使えるような手だてをできたらいいと思います。地域の協力で。

○地域にどのような年代が多いか、また、学校に協力していただける方がどの年代かによって活性度合いが変わると思う。実動部隊になれる方をいかに取り込むか。また校長がどう向き合うかでも波があると感じる。

○コミュニティ・スクールが、必ずしも必要だとは限らないと考える。学校と地域の連携は大事だが、地域を重視しすぎるのもどうかと考える。

○すばらしい地域で学校に協力的である。

○東京周辺の住人事情で考えると、昔からの地元の人の比率は減ってきているというイメージがあります。その意味で、地元意識の低下もある中で、欧米の真似をしたコミュニティ・スクールは現代の日本の東京に合っているか疑問を感じます。今の学校は地元民が熱望して作った学校なのではないでしょうか？その根本から欧米のコミュニティ・スクールとは違うのではないのでしょうか。だから何かあると学校に苦情が入るのではないですか。日本の現状に則したコミュニティ・スクール像を考えていったらどうかと思います。

○休日の地域行事への参加や、地域の方の都合に合わせた夕方からの会議への参加のために、勤務時間外の仕事が多い。地域や保護者との打ち合わせや協力は、教育活動に必要なため、勤務時間の振り替え等が整備されていくと助かる。

○学校が地域と連携することは、とても大切だと思っている。今後とも活動の充実を図っていきたい。

○さまざまな活動を継続する大変さを感じています。

○指導が深まる一方、なかなか打ち合わせ等の時間がとれません。

○保護者が、学校、地域をどう感じ、自分たちがどうしていくか、どうしていきたいかということが、いまいち分かりません。

○通級学級の担任としては回答に困る質問が多かった。常勤の職員にもさまざまな形があることを考えて調査していただければと思った。しかし、学校や保護者・地域について、自らも情報を入手するようにしないといけないとも思った。

○役職のような形で名前を与えて、いろいろなことをやらなければいけないようなあり方に疑問を感じます。やらなければならない、という状況であることが、本当に連携と言えるのでしょうか。また学校の

本来すべき仕事は何でしょうか。あれもこれも手を伸ばして結局、どれも効果的な結果に至っていないのではありませんか。多くの意見が学校運営に反映され、地域との連携けいという点では反対はしませんが、形骸化してはいないでしょうか。もっと哲学的な視点を持っていくべきではないでしょうか。

- 学習確認調査年 3 回の数値目標、改善案等と、学校評議会、小中連絡会等との関連が重い。
- 勤務校は地域との連携が大変盛んであり、その学校に勤務できていることを喜ばしく感じています。
- 京都という地域は、1869（明治 2）年に小学校を創始しており、それぞれの小学校は各地域（1 番組、2 番組…など）の自治の中心としての施設という側面を兼ね備えていた。このため学校と地域との結びつきは、他に比べても非常に強力なものがある。このような傾向は 1872（明治 5）年の学制による小学校となった後も継続しており、現在のような地域との連携を大切にしていくという方向性は、明治初期の先人の考えにも通じるものと（時代差はあっても）思い、興味深いものがある。
- コミュニティ・スクールの良さを知っている保護者が少ないように思う。保護者の感覚は以前の学校とあまり変わらず、学校からの要望に応じてくれる一部の熱心な保護者が P の役員以外にもいる、という程度。地域とはいっても、地元町会のいつも決まった方がいらっしゃる程度。教員が地域に出掛けられる機会自体が少ない（年に 3 回ほどのお祭り関連行事ぐらい）総合では地域の方の事業所等の協力は多く得られているが、「コミュニティ・スクールだから」というほどではないように思う。
- 学校運営協議会に教員が参加するようにしている。会議が夕方でない、委員さんも出席できないため、毎回 18 時～である。教員が参加するには何の保障もない。ボランティア状態を改善できるような体制を、自治体は考えなければいけないと考える。教員の負担感が大きい。
- 本校は学校運営協議会が月 1 回行われているが、ほぼすべての教員が毎回参加しています。また本校はコミュニティ・スクールによる教育活動が当たり前に行われていると私は思っているので、それを前提に回答させていただきました。
- 本校はコミュニティ・スクールとしての運営がすでに軌道に乗っており、地域、保護者の参画が当たり前となっているので、今年になって「比較」というのは答えづらいアンケートだと思う。
- 以前、勤めていた学校では、登下校の支援や放課後の支援、読み聞かせや学校行事の支援等、ボランティアさんを活用していました。
- 学習を支援する人がもっとたくさんほしい。どのクラスもそう希望していると思う。
- コミュニティ・スクールは基本的に良いことだと思うが、地域によると思う。コミュニティ・スクールでなくても、地域・保護者との関係を大切にしていくことは十分可能であると考えます。
- A 区は地域連帯活動が活発と感じますが、その内容についてはまだよく把握していないので、現在意見は特にありません。
- 今後の活動が期待できる組織だと思う。活動方針、活動計画等を明確にいただけると活用しやすくなると思う。
- 何をトライしようとしても与えられたワクをこえると判断されたりするから規制の中で動くしかなくなるのは、時間的なゆとりがないからで、すぐ結果に結びつくことを行おうとすることになる。実際にどこの職業でも言えることだが、疲労が重なると、どの人も伸びていかない。いじめが起こるのは、たび重なるゆとりが気持ちにないからで、ターゲットを決めると安心してそこだけを攻撃していく風潮がある。だから地域に任せられることはもっと任せていく方向がよい。
- 学校が地域の核となって、コミュニティがつながっていくことはとても意義があると思っています。一時期よりもみんなで子どもを見ていこう、学校に協力していこう、学校も地域と協力していこうという



状況になってきています。一方、学習ボランティア等での子どものプライバシーの問題等、課題もあるので改善していくことが望まれます。

- 地域の方々に支えられて学校運営ができていることに感謝しています。コミュニティ・スクールの活動を広く知っていただくための広報に力を入れようと思っています。
- 学校に対して、ものを言う地域の方は増えたが、学校から地域の方、団体について言うことはできにくいと思う。かえって負担感が増している。
- 各役所や企業を定年退職した人たちをもっとコミュニティ・スクールに活用する。
- 学校の公開日が設定されているが、地域の区長さんで止まって一般に知られていないのが現状であり、学校も統合される中で地域とますます公立学校が離れていくと考えられる。

### 【保護者】

- 保護者と地域の方との世代の違いもあり、考え方に開きを感じています。
- 保護者は数年で変わりますが、地域の熱心に活動される方は長期間関係するため、学校の視線が地域に向けられすぎているように感じます。
- ボランティアの方の中に子どもを差別(知り合い etc)したり、学習に関する情報を漏らす人もいるので、あまり好きではありません。
- そもそも地域と学校のつながりは密であると考えているが、そのような地域で国や教育委員会が主導権を握ろうとしたり、教員への押し付けをしているように見える一方で地域は安全になっているにもかかわらず未解決の問題が大きく取り上げられ、名札をかせずに学校に行く自由はなくなっている。地域・教員・生徒の自主性を発揮させるにはまず個々の人に「時間」がなければいけないが、それを作るのに失敗しているように見える。
- 地域の子ども会について現在、自分は小学校と中学校両方で役員をしています。校外委員の仕事のお手伝いや学校でのお手伝いも参加しています。しかし、子ども会に入っていない理由で悪口を言われたと子どもから聞きました。以前は入会していたこともありましたが、お稽古など忙しいためにイベントにまったく参加できなくなったので退会しました。イヤイヤやる子ども会と言っている近所の方もいます。子ども会のあり方について、「あくまでも強制ではない」と言いつつ「入会しないなんてズレイ!!」と陰口をたたく大人。地域の子ども会の必要性は?!と疑問に思います。
- 学校側は風通しの良さを主張していますが、実際学校と保護者の間にはズレがあると思います。先生方は親身になってくれても校長がそうでない場合が多々ある気がしています。
- 学校と地域はとてもうまくいっていると思う。ボランティアの方々には感謝しています。今はあまり機会がないけどこの先自分がボランティアとして協力していきたいと思う。(30年後の孫世代の時ですが…)
- 学力不足の子どもの保護者としては学校は何のためにあるのか分からないと思います。自分の子どもの学力向上には、保護者としては限界を感じ、小学校の頃から先生に相談して取り組んで来ましたが、2人しか真剣に考えてくれませんでした。
- 地域との密着は強い地域ですが、メンバーはいつも同じ人たちという感じです。コミュニティ・スクールの目標が町全体に伝わっているかは疑問ですが、学校は落ち着いています。ただ不登校の子どもたちが多いのとそのことに無関心な(何も気にしていない)先生たちには逆に不安です。※今はパートですが2ヵ月前までは専業主婦でPTA行事、地域行事には積極的に参加していました。多い時は週2~3日学校に行っていました。

- 先生方が忙しそうで申し訳なく感じます。
- 必ずしもコミュニティが大事だとは思わない。子どものすることは良くも悪くも親の責任。最近の風潮として学校、教師に責任転嫁しすぎる。親がきちんとしつけることが大事。犯罪が多く、いつ誰が加害者になるか分からない現在では、誰とでも仲良くすることは良いのでしょうか？一方からの見方ではダメです。世間は常に動いているから、昔の近所付き合いはできない世の中になってきている。
- 個人情報の管理が厳しくなったため、行事の写真や生徒の作品などに触れたり、同じ学校の子のことを共有したりする機会は昔のようにはなくなってしまったと思います。
- 学校評価のアンケートの回収の方法を考えてほしい。誰の分か分かってしまうこともあるので、正直なことが書けない。
- 子どもたちに対する評価を職場のウワサ話的なことでそれぞれにレッテルをはらないでほしい。
- 本市の中学生はかわいそう。もっと授業カリキュラムに力を入れていただきたい。
- フルタイムで仕事を持っているので、現実的に地域と関わりを持つ機会が少ないです。学校へも積極的に足を運んでいるとは言えませんが、関心がないわけではなく安心している方が多いです。以前と比べ連携が進んでいるとか、変化があるとか私の知らないところでもたくさん進んでいるのだらうと思うところはあります。
- 学校と地域のボランティアの方々で、登下校の子どもたちの安全等を見守ってくださるので本当に感謝しております。
- 以前住んでいた所は、地域活動が盛んで、年中地域の子ども会の行事がありました。新しく住んだ所は、まだ詳しく分かりませんが、以前より地域活動が少なくなり、子ども会の母親たちの集まりもありません。
- 子どものいじめなど教師に相談してもなかなか行動してくれなく、最終的に親が出てやっと教師が出るようなのがとても多い。教師は逃げているようにしか見えず、いじめられている子どもは1分もつらいのに分かってくれない。教師が生徒から（いじめられた子ども）相談を受け「〇日に相手に話す」と言い当日「今日は無理だ」というのはひどすぎると思う。教師もこの頃、行動、言動が良くない（生徒をからかう、下ネタを言う）子どもも真似をする。家でも徹底するが1日長くいる学校（教師）が改善するべきだと思う。
- この地域ではもともと自治会、幼稚園、小学校、中学校と連携をとっているのだから、子どもが通い出したから変化があったわけではないと思います。ご近所の方（少し離れていても、犬の散歩などでお見かけする方々も含め）とのごあいさつも当然のことです。
- 親や例えば引退した地域の方などで学習面だけでなく、その方の得意分野を講義したりお話ししたりする機会が当たり前のように定期的にあるといいと思います。子どもがいろいろな世界を知って、視野を広げたり新しく興味を持ったりできたらいい。スポット的にやるのではなく、定期的な方がいい。
- 学校に問題点を言っても、そのことに対してどのような対処をしたのか事後報告も何もない。こんなことだから信頼関係も生まれるわけがない。
- Q6については以前とあまり変化がないと思いました。公立中学に関しては保護者の意見が取り入れられることはほぼないと思います。形だけのアンケートがあるだけで、先生方の熱意は感じられません。
- 先生方はいつも子ども中心に考えてくださってることが伝わってくるので、うれしいですし、ありがたいです。
- 昔からその地域に住んでいる人が、新しく入ってきた人に対してもっとやさしく接してほしいと思います。

- 同一市内で引っ越しをしてもうすぐ2年になります。入学して約4年間通った小学校は現在通う小学校よりも小規模の学校だったためか、地域性なのかは分かりませんが、地域の方々との交流が深く子どもたち、先生方、親、地域の方が自然にあいさつや会話ができて、良い雰囲気だったと思います。中にいる時は感じることもなく、それが当たり前だと思っていましたが、転校してみて強く感じました。同じ市内の学校でもこんなに違うのかと驚きました。現在通う学校でも、行事や学習で地域の方々には大変お世話になっていて、ありがたいことだと感謝しています。この気持ちが子どもたちにも伝わっているといいなと思います。
- 年々登下校での見守りする保護者や地域の方が減ってきた気がする。本小学校は、夏場のプールが中学校と共同になっており、まだ少し寒い時期に体育があるのでかわいそうだと思う。
- 私の住む地域は昔からの人が多く、外から来た者にはなじめない。地域の行事も昔からの物が多く、今の時代の生活に合わせた内容になっていないため、参加しづらい。
- 地域とともにある学校づくり…はPTAの役員等をやると地域の方も参加してくれていることがよく分かるが、やる以前はまったく知らなかった。
- この地域は現役を引退された方がなかなか協力してくれない。登下校時の見守りを少しでもしていただくと、とても助かるのですが…昔から住んでいる地家の方が多いため、孫がいない地家の方々が子ども会等に何かにつけ文句を言うことが多い。学校、地域、子どものいる家庭すべて別々に物事が進んでいる。協力はないと感じる。
- 個人的にはホームページがとても充実しており、学校の様子がとてもリアルタイムに知ることができるようになりました。先生方も忙しい中、努力されていることが伺えます。学校からの発信だけでなく、家庭からの意見ももっと取り入れていくことができると、いろいろな意味で交流ができるようになっていいと思います。
- 保護者と先生のコミュニケーションが少ないと思う。
- 学校の先生の中でも校長先生、教頭先生は地域へ目を向けてくださいますが、一般の先生となるとまた隔たりがあるよう感じます。
- 地域の会合をわずらわしく感じる若い世代の中で、年齢層を幅広く一体感を持たせるのはなかなか容易ではないですが、楽しく話せる大人の集まりがあれば、より子どもたちにも良い影響があるのではないかと感じます。
- 学校が子ども、保護者、地域の人々との連携に積極的に取り組む姿勢には頭が下がる思いです。一人ひとりの先生方が、自分の職業、職場に対し自覚と責任を持ち、日々真摯な気持ちで子どもたち自身や、その子どもたちを通し、保護者、地域の人々へ向けてくださる想いを感じうれしく、また恵まれた環境で子どもを育てられることに感謝しています。おかげで、大変住み心地の良い街になっています。
- コミュニティ・スクールの位置づけが分かりづらいと思う。
- 大規模マンションが建ったことによる急激な生徒数増加はやむを得ないこととはいえ、それに伴う価値観の相違が地域住民と保護者との間に見られる感がある。それがあらゆる対応の際にスピードが追いついていない(学校側の)。保護者は保護者で、地域への関わりを積極的に持とうとしない世代が多く、より連携しづらい状況であると感じる。ただ一つ言えるのは、地域の情報の発信をあきらめずにすることで、新規住民の理解も得られ、結果学校側との地域住民と保護者が協力し合えばその効力は多大だろうと思う。
- 学校でのいじめがあっても、先生や学校側等で解決できないため、親に言うしかない。親が子どもを心配で仕方ないですが、自分の子どもの考え方を変えるしかできません。

- 校庭も狭い。公園もあまりない。子どもが遊ぶ場所があまりない。放課後の空いた学校の教室を開放し、コミュニティや学習支援活動の場として提供するなど、学校をもっと学びの場として活用するとよい。働く母親も多くなり、地域の住民と協力し、子どもだけでなく大人も成長していくすばらしいコンテンツを求めます！！
- 子どもが通っている中学校では校内禁煙のため、正門の脇で教員がタバコを吸っています。とても感じが悪いです。子どもの目線でも違和感があるようです。人間的には好きな先生なので意見しづらいです。校内に生徒から見えない喫煙所等作れないでしょうか？
- 小学校は地域の密着性はあったのですが、中学は少ないと思います。中学はクラスも増えて、階も違えば他のクラスのことを分かりづらくいじめがあっても、他の階の子は気づかない様です。親子関係も難しくなる年頃ですが、だからこそ家庭や地域での教育が大切だと思います。いじめをされる側にも、何かしらの原因があることも多いと思うので、自分の子どもでも客観的に見る親の教育が必要な時代になって来ていると思います。
- 仕事をしているため、継続的にボランティア等に関わるのは難しい。できる時はしている。
- 放課後子育て支援事業の学習ボランティアの募集をしている様子だが、人員が集まらない様子。
- 放課後子育て支援事業は、学童保育事業と就労していない親の子どもの遊び場の提供を包括したものであったのに、親が思うような学童保育的な関わりは難しいらしく、単に子どもの居場所の提供のみにとどまっている気がする。しかし実際に子どもを預かってもらい、助かっているのは事実。
- 先生方はいつもお忙しそうで、話しかけづらいです。学校支援のボランティアは今は自分に余裕がなく積極的に考えられませんが、10年、20年後元気でいられたら前向きに考えたい…と思います。
- 学校の先生の仕事が増え、余裕がないように感じる。地域との連携も良いことであるが、何かにつけて先生が借り出されては、大変だと思っている。それは生徒への教育へ返ってくると思うので、教員数や1クラスの生徒数、雑務の整理等、体制づくりに見直しが必要なのではないか？雑務に関しては、教育委員会に見直しをお願いしたい。(多すぎる)コミュニティ・スクールとしての活動は良いと感じている。私自身が子どもだった頃と比べると、地域に開放的で生徒にとっても、風通しが良くていいことだと思う。
- 地域との関わりは本当に各家庭で差があると思ってきました。運営する中で一部の人に負担がかかってしまうと、関わりをやめてしまう人もいるので、皆がバランスよく活動できたらもっと地域と関わろうとするのではないかと考えてきました。
- 私はPTAの役員として学校教育に関わっていますので、一般のPTA会員よりも多く学校と関わる機会があり、意識も高いと思います。PTA活動は一人でも多くの会員に学校に関心を持ち、共に協力して学校教育の向上を図っていこうという活動だと思いますので、PTA活動の活性化が重要だと思います。地域も学校教育に大変協力的な地域です。学校が地域に対して開かれた学校づくりをするのも大事だと思います。
- 授業妨害する生徒や、落ち着いて授業を受けられない子に対して、カウンセリングを含めて早めに対処をできる体制を作ってほしいと思います。(スクールカウンセラーの常駐、支援学級の設置などの居場所確保等)担任の先生はがんばられていますし、学校側もその時々については対処されていますが、その場で終わってしまって同じようなことが繰り返し起きているような気がします。
- 昨年、急に5→6年のクラス替えに対する人数の特例措置がなくなってしまう、またクラス替えとなってしまう。どのような経過でそのようになったのか全然分かりませんでした。文部科学省の方は、

お客様として視察に来るのではなく、抜き打ちでどうすべきなのか真剣に考えていただきたいと思います。

- 校内緑化や図書館のボランティアを通して学校の先生や子どもたち、地域の方との交流ができとても有意義な時間を過ごせるようになりました。良いと思う反面、先生たちのご負担が増えるようで少し心配です。本来の仕事である子どもたちと向き合う時間が十分とれるように配慮が必要だと思います。
- いじめの問題は大きく取り上げられて良い方向へと向かっていると思いますが、不登校児童への対応の仕方や学級崩壊の解決などは、学校側、保護者側も対応に足踏み状態なのが現実です。低学年から高学年まで、長期間苦しんで育ってきている子どもが実際にいることをご理解いただきたいです。
- 地域の方が学校と関わり、学校行事等に参加してくださることは大変良いことだと思います。それは、街を歩いている時などもあいさつをかわしたり、他の場面でもコミュニティが生まれるからです。地域の方に見守られながら子どもたちが安心して生活できることは、親としてうれしく思います。ただ、活動報告はいつもうわべだけ、もっと問題点や生々しい現実を公表して、皆で解決するべきだと思います。
- PTAの役員になり、地域の方々との会議に出席することも多くなりましたが、態度の悪い先生も少ないですがいる。地域の方々に対して失礼だと思う。地域でがんばっている方は年配の方が多い。仕事をしている人が多いのでなかなか地域活動は難しいが、意識が低い人もいて残念。
- 担任によって保護者の関わりがこれほど変わるとは自分でも驚いています。(今年は学校行事に一切関わりたくありません)学校はそのコミュニティの中での学習を含めた教育をお任せします。自宅(家庭)では、その中での教育(主に内面)をしているつもりです。よろしくお願いします。
- 学力の向上という面では「コミュニティ・スクール」が現状大きく効果を発揮するとは思えません。むしろその面は学校と保護者の積極的な意見交換などを通して実現させてゆく方向が良いと思われまます。学校運営が地域に開かれた意見交換の場・機会を通じてようやく始まった、というのが実感です。苦労は多いと思いますが、よりチャンスを増やし、出会いを作って交流―行動―達成のサイクルを体得しながら幅広い協力層の出現を進めていっていただきたいと思います。今後もよろしくお願いします。
- 学校が組織化しすぎ。先生方の役職?主任、主幹などといった地位?などへのこだわり、その役職、地位間の差が学校内の温度差を生み出しているのではないかと感じます。学校内の職員統一感を感じられないことがあります。先生方も、やりたくてもできない、それ以上はできない、などの規制が増えているのではないのでしょうか?それによって、いじめなどの対応にも遅れが出たり、対応できなかったりするのではないのでしょうか?
- 生徒間のいじめだけでなく、教師から生徒への言葉による圧力もいじめと同じことだと思いますが、保護者が学校に訴えても教師が罰せられなかったり、保護者への謝罪がないのは納得がいきません。(改善を指導するのみで終わる)
- 私は、仕事柄、学校内のことも分かり、また子どもの親としての見方ももちろんあります。注意してほしいのは、地域や保護者の要望などを取り入れすぎて、学校、教師が大変苦勞するという点です。それは、どこに向かうのか。子どもたちに向かうのです。マイナスとして。そうならないやり方での連携を求めます。PTAにも負担増です。母親たちの人間関係のマイナスにもつながることがあります。すること、いいこと、理想だけを求め、実施するのは、やめてほしいです。
- 家事と仕事に追われる日々ですが、子どもたちが健やかに育っているのは学校や地域の方々の温かいまなざしと協力あつてのことだと感謝しています。

- 親が進んで行事の参加をすることにより、子どもも活発になり行事に参加できるようになった。いろいろな経験が自信になった。地域にとけこむようになり、子どもたちのことを知ってもらい、親も安心できる。
- 先生方はとてもよくしてくださっていると思います（地域の行事にも参加される等）。ただ、行事等は休日にする事が多いので、先生方の負担になっていないか（先生方もそれぞれお住まいの場所での活動や家庭生活もおありでしょうから）少し心配です。会議等に出席される等のために、本務へのしわ寄せが出ないかも気になるところです。
- 子ども同士のことにやたらと過剰に関わってくる親がいる。自分が親たちのグループに入りたいために、子ども同士を仲良くさせようとする。しかし、うまくいかず、今度は「いじめをしている」と攻撃してきた。いじめをしている事実はなく、問い詰めると「誰かさんが言った」と言うが、まったくのたらいだ。相手にしないようにしていたら、呪いの手紙、ボロボロのミサンガ、耳がない食パンなどを家の庭に投げ入れるという嫌がらせをする。そのうちに放火や子どもに危害を加えないかと今、とても心配している。一見、普通に見えるので、関わってない人は、まさかあの人か…とは思いますが、私の他にも被害にあっている人はいる。警察にも相談しようとしたが、逆恨みされるのも恐いし、証拠もないので、何も対策できずにいる。このような人が地域にいるのかと思うと不気味で本当に恐ろしい。他の件で言い訳する時も、「光が見えて、何かがりついて私ではない何かそうさせた」と言ったらしく、精神がおかしいのではないか。そんな人が子育てをしている(?)のは大丈夫だろうかと思う。知人や、先生などに相談しにくく、警察も事が起こらないと動いてくれないので、相談しやすい所があれば良いのと思っている。
- 結局のところ、学校幹部の人となりで多くの部分は左右されていると思います。例えばあの先生が教頭先生という重要な役職である限り、何を言っても無駄かもしれない最初からあきらめる…みたいな。あくまで例えです。仕組みを作っても保護者の負担が増えるばかりで効果がなかったり、窮屈になったり、そんなことより本当の意味でのやさしさのある大人や物の価値を知る人間が必要とされています。（考える大人の必要性を感じます）本市は特に前時代的なしんどいことが多く、抜本的見直しが必要ではないでしょうか？（一例です！夜に自分の家の子どもを置いたままパトロールするとかetc）やみくもに努力したから子どもが幸福になるわけではありません。一人ひとりの子どもに必要な事柄は違うというところから始めてほしいです。
- 土・日に行われる地域や、学校の行事などで（お祭りや区民運動会を除く）未就学児を連れて行くと、苦情を言われることが多く、非常に息苦しい。
- 本中学校は、先生方も勉強やさまざまな行事にとっても熱心で、子どもたちと一緒に作り上げていく熱い気持ちにいつも感動と元気をいただいています。わが子もいろいろな行事に取り組み、心も体も良い方向に大きく成長させていただきました。
- 学校運営協議会というのは、学校と地球と家庭を結びつけるきっかけとなる良い機関だと思います。それがなくとも交流することも関わることも感心もなくなると思うのです。恐らく人も、学校も言われたいとしない？みたいな面があり、もっともっとその良さが浸透すると、たくさんの方が関わってくると思います。私は、図書ボランティアをしていたところから、地域として、運営協議会の読書部門で理事として名前をあげています。図書ボランティアとして、小学校での読み聞かせなどは、今もさせていただいていますが、運営協議会理事としての活動は、正直何もしていません。年に1~2回の会には行きますが、出席して、学校の様子や地域の様子（活動など）をただ聞くだけで、他のこと（何かのお手伝いや、企画、意見交流など）特に課題も何も求められません。なので、引き継ぐ際も1~2回夜の会

に出るだけ、特に何も無いという形（名前だけ）で次の人へ引き継いでいきます。私も今、やっとなんとなく運営協議会のスタイルが理解したくらいです。設置されるなら、人選なども考慮し、コミュニティ・スクールがもっともって生きてくるようなものにしてほしいと思います。名前だけ、顔出すだけの様な実態はもったいない。個々に活動（パトロール、伝承あそび、放課後スクール、図書系）されてるものをまとめる組織（受託？私の受け取り方が違うのかな？）ならば、一つの力を大きくした迫力ある活動組織となると思います。（注）各部門においては、個々に皆さん活動しています。ただ集合した形の協議会という組織では特に一緒になって考えるとかやるとかは無いなあとという意味で、私個人が感じているだけかもしれませんが参考にならなかつたらすみません。立ち上げる以上または設置されている以上、もっともって運用していくことが必要であると言いたいのです。働きかけ一つで、地域のため、子どもたちのために動いてくださる人材は、発掘できると思っています。

○積極的に学校や地域に関わっている人は一部の人のように感じる。まったく関心を持っていない人も見られ、二極化しているように思う。また、関わりたいと思っても、仕事等が忙しく、参加できない人もいるのではないかと感じる。

○地域との連携や、開かれた学校を目指すのは良いことだとは思いますが、そちらにばかり力が入っているように思います。外に向けて発信されることが多く、果たして子どもたちのためになることなのだろうか。行事や校外学習の場が派手になり、本来の学習の役に立っているのでしょうか。行事や校外学習が増え、それに追い立てられ、こんなに忙しくする必要があるのか不満に思います。

○大人がルールを守らないから子どもを叱れない。遊ぶ場所がないからといって、どこでも走り回らせ注意をしない。学校とは関係のないところで、大人の行動が、子どもにとっての良くない見本となることが多いと思う。しかも最近の子どもはこわいと思われているのか、高齢の方も遠慮して注意しないことも多く、迷惑されていると思う。

○小学校の方が全体的にひらけてきているように感じる。中学校が学校によって、違いが感じられる。

○公園が整備されているのはとてもよいことだとは思いますが、もっとボール遊びが自由にできたり、自転車に乗れたり、子どもたちがのびのびと思い切り走り回ることのできるような広場があればいいなと思います。校庭開放も平日に週1回は少ないです。

○転勤族でマンションに住んでいると、地域の方との接点が少ないのが非常に残念です。回覧板や町内会のような会に参加させてほしいです。東京だから…よそ者だから…と割り切っていましたが、以前仙台に転勤で引っ越した時は、町内会の方が、マンションに「ようこそ」とあいさつに来てくれて、会費は払いましたが、うれしかったのを覚えています。町内会の中に子ども会が含まれていて、入会早々に入学祝い金もいただきました。面倒かもしれませんが、声をかけられると、とてもうれしいので、転勤族の多い東京でも、もっと受け入れ態勢を整えてほしいです。

○子どもの学校は学区ではあるけれど、遠いため学校と近所（地域）との交流や連絡はあるのかよく分からない。近所には同じ学校に通う子どもがいるのかすら分からないので学校に関する情報は手紙や子どもから得る以外方法がない。小学校高学年から転校してきたものもありますが…。

○本中学校はとてもすばらしい学校です。子どもが楽しく過ごしています。「明日は学校、うれしいな」と言っているのは、学校がすばらしいからだだと思います。

○問題はいじめがあっても何もなかったように終わらせる。トラブルとして扱おうとしない。先生同士がお互いを守り合うので、何かあっても相談できない。不登校児が増えるのがよく分かる。子どもの成長はほんの数年の大切な時期の悪い対応のせいで、取り返しがつかないこともある。もっときちんとした大人としての考えを教師が持つべき。

- 公立の学校で内申の評価に違いがあることがよく分かりません。子どもの通っている学校はかなり評価が厳しくつけられ（学校側も厳しくつけていると認めています）、隣の中学校では、評価がゆるいとのことで説明会に参加された方も多く、希望される方も多いようです。本人なりに学校でのテストや授業をがんばっても、外部模試で行きたい高校が合格圏と結果が出ても、内申によって実力よりもかなり下の学校しか受験することができません。家庭での事情で公立高校を希望されているお子さんにはとても酷なことだと思います。他の保護者の方にも疑問に思っただけアンケートで「なぜ評価が厳しいのか」と書いてられる方もいました。学校は入学前の説明会で話したとそれだけでした。でもその説明会でもただ「内申は厳しくつけます」と詳しい説明はなかったと思います。今は学校が選択できますが数年後にはできなくなります。子どもは普通に内申を評価していただける学校に通わせたいです。学校の選択制がなくなるのであれば、どの学校も評価は同じにしてほしいです。また、学校のアンケートが記名式なのはおかしいと思います。記名すれば（内申のこともあり）保護者の率直な意見が出ず、より良い学校にはならないと思います。記名するのではアンケートではなく調査です。調査であれば全員提出ではなく、任意の提出にさせていただきたいです。学校には子どもたちの内申の評価をつけるのにちゃんと統一された基準を作ってほしいです。
- 学校支援ボランティアをしてくださっている保護者の方々には、日々感謝しております。自分も学校のPTAを以前やり、気づくことが多々ありました。子どもがお世話になっている学校・地域に少しでもお役に立てるのなら、お手伝いを今後もしていきたいと思っております。仕事をしている身ではありますが、参加することで知らなかったことが見えてくることもありました。この学校地域がより良くなっていくには、保護者の協力が必要だと思いました。
- 基本的に、学校に協力しようと考えている姿勢で、常日頃からいます。私が住んでいる地域では、子ども神楽があり、地域の方との連携により数十年続いている伝統行事です。そのような行事を代表するように、地域の方々にお世話になっていることもたくさんあります。ただ、先生方が地域の行事の中に参加していただくことはありがたいことですが、その時間があるならば、先生方が生活されている地域で活動されたり、行事に参加される方が良いのではないかと思います。先生方がその地域の行事に参加すれば、もっと学校や地域の連携が深まることは十分理解できますが、その前に、一人の地域住民としてやるべきことが、休日にはあるのではないかと思います。地域の学校は地域の方々で守るのです。先生は自分の住んでいる地域の行事に積極的に参加すべきであり、学校の地域行事とどちらが大切なのか、社会もしっかりとした評価をすべきだと思います。
- 放課後の巡回が週2回ありますが、両親とも平日仕事をしている家庭は、なかなか参加するのが難しいと思います。休みをとったり、時間休などの利用。（現在は）毎回参加できる家庭が決まっている。実際巡回しても生徒に会わなかったりと、この制度を見直す必要があるのでは。時間帯をずらすなど。
- いじめがあっているのに学校側からの連絡はなく、後から子どもからこんなことがあったと、教えられることがあり、それはどうかと思った。
- 発達障害の子どもが増えてきています。わが家の子もそうなんですが、そんな子どもが住みやすい地域、通いやすい学校になればいいと思います。スクールカウンセリング等もありますが、なかなか相談しにくいような気がします。気軽に相談できるように、また、月に1回～2回程度利用できればうれしいです。スクールカウンセリングに限らず、そういう身近な相談ができる場所がたくさんほしいです。
- 夏休みのラジオ体操などの回数が昔と比べてものすごく減ったと感じます。
- よく先生方が子どもに目を向け真剣に見てくれていると思う。親でも知られない光景を話してくださるので、安心している。



- コミュニティ・スクールという言葉を知りました。保護者が行っている学校の美化作業や読み聞かせもその一環だったとこのアンケートで分かりました。
- あまり学校行事に興味はありませんでしたが、きちんと関わっていくことで学校が良くなり、子どもたちの成長にも影響してくると思いました。"
- 地元の小学校に子ども(3人)が通い始めて12年目です。以前の小学校と比べ、変わったと思うことは、学力充実指定校になってから、良い先生が赴任して下さるようになり、子どもの学力が上がったと思います。学力が上がっただけでなく問題行動(クラス内のいじめなど)も減り、大変感謝しています。やはり、小学生の間は担任の先生で大きく変わるということを実感しています。少子化社会と言われていますが、問題ある子は以前よりも増加傾向にあると感じます。国には将来の人材を育てるためにも、ぜひ35人以下のゆとりある学級づくりを実現してもらい、先生の負担を少なくして学校生活が楽しめるような環境づくりを整備してほしいです。また、食育が叫ばれていますが、自校給食が増えれば食育にもつながるし、地域の雇用にもつながるのではと感じています。食は命の基本です。もっと手作りの作り手が見えて、子どもと作り手のコミュニケーションが増えれば食育につながると思います。
- 学校と地域連携の重要性を本当に強く感じる。特に防犯パトロールについては、保護者だけではなく、月曜～金曜までほとんどが地域の人々によってボランティアパトロールが実施されている。その結果、パトロール実施以来、犯罪、声かけなどは発生していない。まさに地域から守られた学校である。また、小学校校区の地域団体により、農園事業や正月のどんどやが行われている。地域には子どもたちへの想いのある方々がおられる。
- 子どもが学校を卒業しても、読み聞かせに来られる方が数名おられます。良いことだと思います。私もそうしたいと思っています。
- この調査により、地域と学校の関わりについて「どうあるべきか。」等の考察がされることをお願いしたい。近年、児童、生徒数の減少により、学校改編など地域に根付いていた学校がなくなる状況にある。学校運営という面から考えると、仕方ない部分も理解できるが、地域とのつながりは薄れていくのではないだろうか。その意味においては心配な部分も多い。子どもたちの減少によってクラスの人数は少なくなるが、考えを変え、「よりゆき届いた教育」ができるのではないかと感じる。そのことがより地域と学校を密接につなげる手段となるのではと思う。そのためには国はもっと教育に対して支援すべきと考える。